

14. 2イ-78



1200701602286

14. 2イ

78

蠶種検査成績第一次報告



始



緒言

本編ハ明治三十一年蚕種検査法實施以來三十四年度ニ
 至ル四ヶ年間ノ検査成績ヲ類別統計シ尙之レニ隨伴セ
 ル事項ヲ載セ特ニ三十四年度ノ成績ハ精密ニ調成シ當
 事者ノ參考ニ資セント欲シ編纂シタルモノナリ

明治三十五年二月

福岡縣内務部第四課



目次

蚕種検査沿革ノ梗概	一頁
蚕種検査所位置	一頁
蚕兒視察ヨリ産卵後迄検査區域	二頁
自明治三十一年 至同 三十四年 職員氏名	三頁
蚕種検査ノ梗概	九頁
自明治三十一年 至同 三十四年 検査成績比較表	十頁
同上原種検査合格不合格歩合郡市別表	十一頁
明治三十四年收購後検査成績	十七頁
同上郡市別表	十八頁
同上人別表	十九頁
貳化性第一化收購後検査成績	二十七頁
同上郡市別並ニ人別表	二十九頁
同上原種母蛾検査成績並人別表	三十一頁
同上第二化收購後検査成績郡市外並人別表	三十四頁
同上産卵後検査及原種検査成績	三十六頁

壹化性産卵後及檢査及原種檢査成蹟

同上蚕種名稱別檢査成蹟

貳化性同上

蚕種檢査ニ關スル諸法令

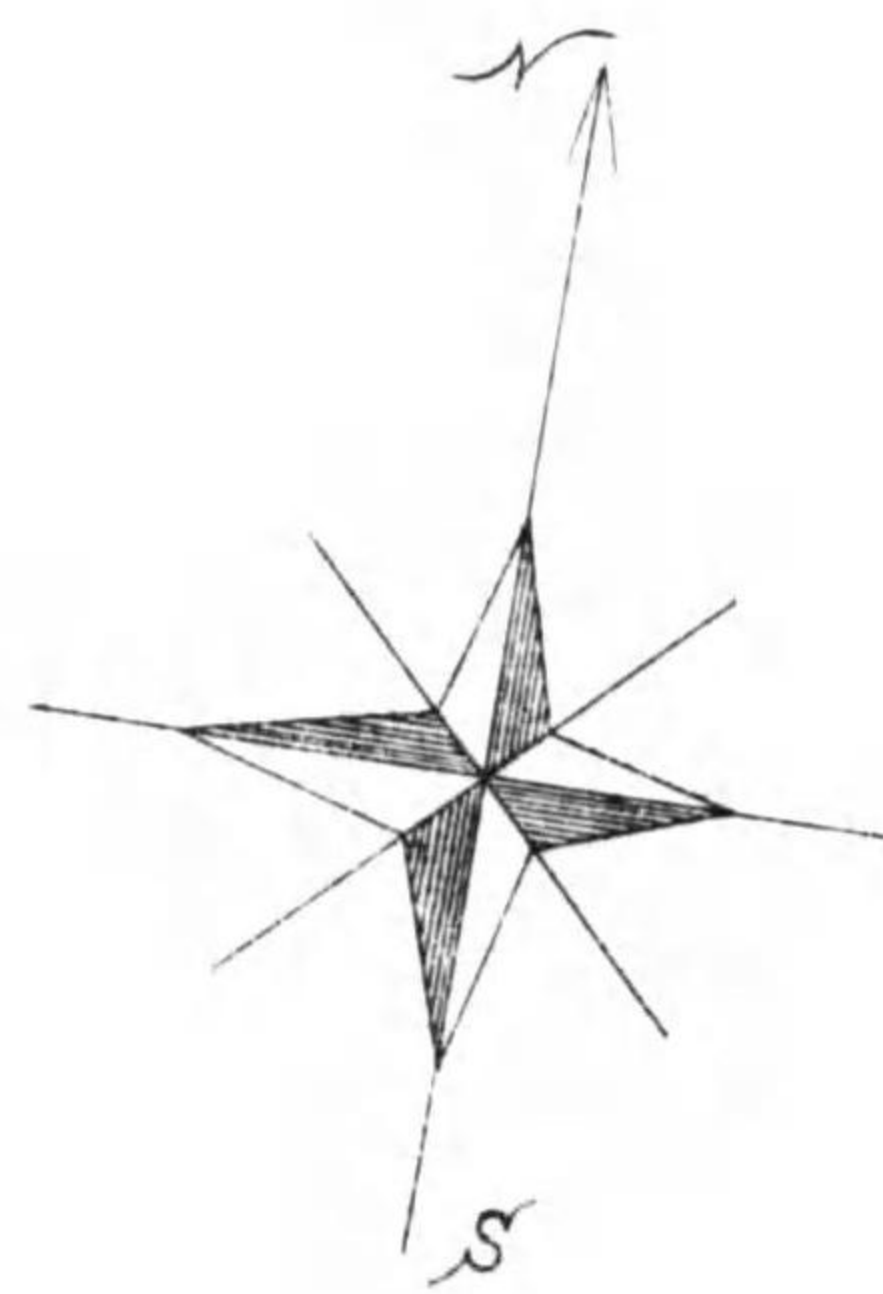
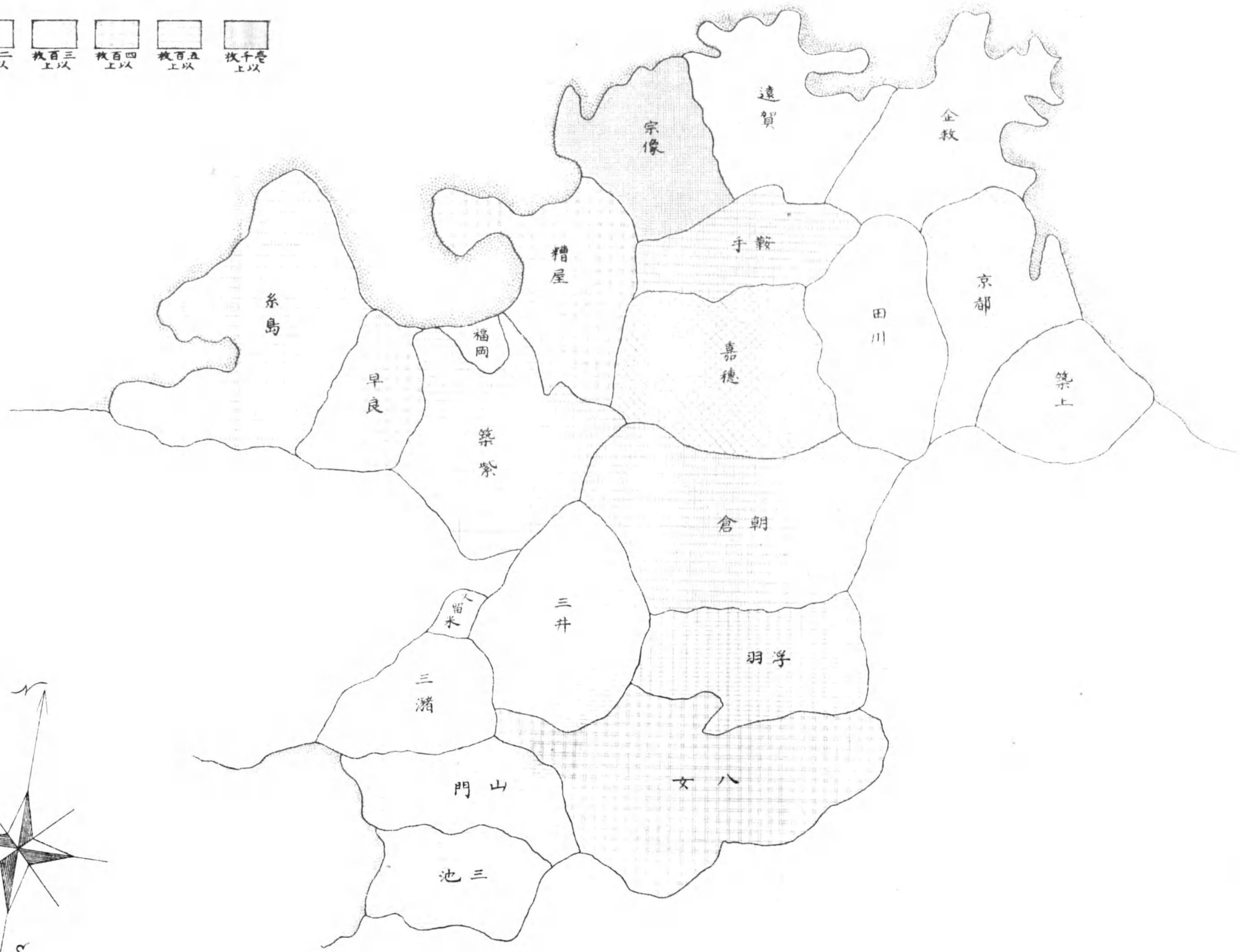
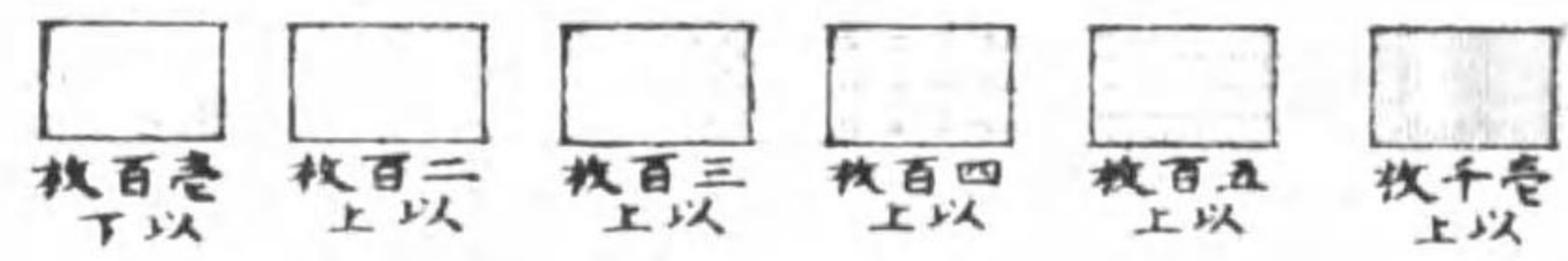
三十九頁

五十頁

五十三頁

五十六頁

表概較比額造製種蠶內管年四十三



明倫彙編 家範典 卷之三十三 內務 第三十三 治明

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十
二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十
三十一	三十二	三十三	三十四	三十五	三十六	三十七	三十八	三十九	四十
四十一	四十二	四十三	四十四	四十五	四十六	四十七	四十八	四十九	五十
五十一	五十二	五十三	五十四	五十五	五十六	五十七	五十八	五十九	六十
六十一	六十二	六十三	六十四	六十五	六十六	六十七	六十八	六十九	七十
七十一	七十二	七十三	七十四	七十五	七十六	七十七	七十八	七十九	八十
八十一	八十二	八十三	八十四	八十五	八十六	八十七	八十八	八十九	九十
九十一	九十二	九十三	九十四	九十五	九十六	九十七	九十八	九十九	一百

明倫彙編 家範典 卷之三十三 內務 第三十三 治明

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十
二十一	二十二	二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十
三十一	三十二	三十三	三十四	三十五	三十六	三十七	三十八	三十九	四十
四十一	四十二	四十三	四十四	四十五	四十六	四十七	四十八	四十九	五十
五十一	五十二	五十三	五十四	五十五	五十六	五十七	五十八	五十九	六十
六十一	六十二	六十三	六十四	六十五	六十六	六十七	六十八	六十九	七十
七十一	七十二	七十三	七十四	七十五	七十六	七十七	七十八	七十九	八十
八十一	八十二	八十三	八十四	八十五	八十六	八十七	八十八	八十九	九十
九十一	九十二	九十三	九十四	九十五	九十六	九十七	九十八	九十九	一百

第一册 明^治三十四年^西 内^政 管^理 及^年 四^十 二^治 明

0000	0001	0002	0003	0004	0005	0006	0007	0008	0009	0010	0011	0012	0013	0014	0015	0016	0017	0018	0019	0020	0021	0022	0023	0024	0025	0026	0027	0028	0029	0030	0031	0032	0033	0034	0035	0036	0037	0038	0039	0040	0041	0042	0043	0044	0045	0046	0047	0048	0049	0050	0051	0052	0053	0054	0055	0056	0057	0058	0059	0060	0061	0062	0063	0064	0065	0066	0067	0068	0069	0070	0071	0072	0073	0074	0075	0076	0077	0078	0079	0080	0081	0082	0083	0084	0085	0086	0087	0088	0089	0090	0091	0092	0093	0094	0095	0096	0097	0098	0099
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

第一册 明^治三十四年^西 内^政 管^理 及^年 四^十 二^治 明

0000	0001	0002	0003	0004	0005	0006	0007	0008	0009	0010	0011	0012	0013	0014	0015	0016	0017	0018	0019	0020	0021	0022	0023	0024	0025	0026	0027	0028	0029	0030	0031	0032	0033	0034	0035	0036	0037	0038	0039	0040	0041	0042	0043	0044	0045	0046	0047	0048	0049	0050	0051	0052	0053	0054	0055	0056	0057	0058	0059	0060	0061	0062	0063	0064	0065	0066	0067	0068	0069	0070	0071	0072	0073	0074	0075	0076	0077	0078	0079	0080	0081	0082	0083	0084	0085	0086	0087	0088	0089	0090	0091	0092	0093	0094	0095	0096	0097	0098	0099
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

蚕種検査成績第一次報告

蚕種検査沿革ノ梗概

蚕種検査ハ明治十九年農商務省令第九號蚕種検査規則ニ據リテ検査ヲ開始シ二十一年農商務省令第貳號ヲ以テ春夏秋蚕ノ製糸用種及夏秋蚕ノ原種(夏期及秋期ニ飼育スルモノ)ハ検査施行ヲ延期セツレタリ

而シテ該検査ハ筑前筑後豊前ノ三ヶ所ニ出張所ヲ設ケ検査ヲ施行シ二十四年ヨリ二十年迄ハ蚕糸業組合ニ検査ヲ委嘱シ縣廳ニハ壹名ノ監督検査員ヲ置キ時々各検査所ヲ巡回セシメ検査ノ正確ヲ保タシメタリ越ヘテ二十八年ヨリ三十年迄縣廳ニ於テ之レヲ行ヒ製糸用種ハ蚕糸業組合ニ於テ検査規約ヲ設ケ各郡市ニ於テ施行シ來リシガ明治三十年法律第十號ヲ以テ蚕種検査法發布セラレタルヨリ該法律ニ據リ三十一年四月ヨリ検査ヲ施行シ三十三年法律第四拾五號ヲ以テ改正セラレタルヨリ三十四年四月ヨリ改正検査法ニ據リ施行セリ之レ即チ現行蚕種検査法ナリ以上ハ單ニ沿革ノ梗概ヲ記スノ

一 蚕種検査所位置

蚕種検査法實施ノ當初ハ縣廳内ニ設置シ三十二年三月ヨリ福岡市天神町五十五番地ニ移轉シ三十五年一月ヨリ同市同町九十番地ニ再轉セリ

一蚕兒視察ヨリ産卵後検査迄ノ期間ハ事務ノ便宜ヲ謀リ管内ヲ四方面ニ區分シ検査ヲ施行セリ其方面區域ハ左ノ如シ

第一方面

福岡市 糸島郡 早良郡 筑紫郡

第二方面

糟屋郡 宗像郡 遠賀郡 鞍手郡

第三方面

三池郡 山門郡 八女郡 三潯郡 久留米市 三井郡 浮羽郡 朝倉郡

第四方面

嘉穂郡 田川郡 京都郡 築上郡 企救郡 小倉市 門司市

一越年原種検査期間ハ受檢者ノ便宜ヲ謀リ更ニ毎年貳ヶ所ノ出張検査所ヲ増設シ事務ヲ執行セリ筑後方面ハ毎年久留米市米屋町五十五番地ニ設置シタルモ豊前方面ハ三十一年度ハ京都郡行橋町ニ開始シタルモ三十二年以後ハ同郡豊津町貳百八十六番地ニ變更セリ其管轄區域ハ左ノ如シ

福岡縣蚕種検査所

福岡市 糸島郡 早良郡 筑紫郡 朝倉郡 糟屋郡 宗像郡 遠賀郡 鞍手郡

久留米出張蚕種検査所

久留米市 三井郡 浮羽郡 三潯郡 山門郡 八女郡 三池郡

豊津出張蚕種検査所

嘉穂郡 田川郡 京都郡 築上郡 企救郡 小倉市 門司市

左ニ明治三十一年度以降任用セラレタル職員ヲ舉グ

明治三十一年度ニ任用セシ蚕種検査員ノ氏名ハ左ノ如シ

任命月日	解雇月日	住	所	氏	名
四月十五日	七月十三日	筑紫郡春日村		白	水道夫
同月十九日	七月十三日	京都郡豊津村		田	邊武男
全月二十一日	十二月廿日	企救郡朽網村		柳	田治太郎
五月二十三日	十二月廿日	八女郡岡山村		鶴	田圓次郎
全	六月二十三日	築上郡築城村		松	下彌壽彦
六月三日	八月六日	大分縣下毛郡中津町 嘉穂郡手村寄留		奥	平千代吉
六月四日	六月二十三日	鞍手郡中村		塩	田禮太郎
全	七月十三日	八女郡上妻村		藤	島宗太郎
全	同日	同郡岡山村山本		山	本榮太郎

全日八日	全日	日	糸島郡元岡村	濱地	知	幾
全日	八月六日	日	三池郡銀水村	堀	總	太
全日	六月二十三日	日	築上郡葛城村	仲塚	千代	松
全日	全日	日	同郡千束村	佐々木	茂久	藏
全日	全日	日	筑紫郡八幡村	有吉	春八	郎
全日	全日	日	糸島郡小富士村	御床	賴	郎
全日	七月十三日	日	朝倉郡三奈木村	安部	勝太	郎
全日	六月二十三日	日	八女郡北山村	松尾	斧次	郎

母蟻検査期ニ任用ノ職員氏名左ノ如シ

九月四日	十一月十日	職	行橋出張所詰	前出	安部	勝太	郎
全日	十二月	全	久留米出張所詰	前出	濱	磯之	助
全日	十一月十日	全	本所詰	鞍手郡中村	鹽田	禮太	郎
全日	十一月十日	全	記	福岡市船町	山脇	健之	助
全日	十二月十日	全	行橋詰	京都郡豊津村	内田	定平	郎
全日	十一月十日	全	久留米詰	前出	山本	榮太	郎

明治三十二年年度ニ任用セシ職員氏名左ノ如シ

主事	白	水道	夫
常置検査員	濱	磯之	助
同	鶴田	圓次	郎
同	木村	休雲	郎
同	安村	四郎	郎
同	山崎	半太	郎
同	奥	善太	郎

臨時任用セシ蚕種検査員氏名左ノ如シ

任命月日	解雇月日	住	所	氏名
六月三日	七月八日	三潞郡鳥飼村	空閑	詮吉
全日	全日	糟屋郡多々良村	安部	藤蒼
全日	七月廿八日	前出	堀	總太
全日	七月十五日	糟屋郡須恵村	田原	慈三
全日	全日	宗像郡河東村	瀧口	國助
全日	全日	同郡田島村	深田	恒雄

六月七日	全日	全日	前出	安部勝太郎
六月七日	全日	全日	前出	山本榮太郎

母蛾検査期ニ任用ノ職員左ノ如シ

任命月日	解雇月日	職名	住	所	氏名
九月十二日	十一月七日	蚕種検査員	前出	安部勝太郎	
全日	全日	同	前出	柳田治太郎	
全日	全日	同	前出	深田恒雄	
全月五日	十月三十日	書記	京都郡豊津村	山本榮太郎	
全日	全日	同	前出	神崎武彦	

明治三十三年度ノ職員氏名左ノ如シ

主事 白水道夫
 常置蚕種検査員 濱磯之助
 七月十七日依願免職 同 鶴田圓次郎
 六月八日任命 同 江浦駒次郎
 書記 安部四郎

五月廿六日依願免職 小使 奥善太郎
 六月一日任命 給仕 藤田敬一

任命月日	解雇月日	住	所	氏名
六月二日	七月十七日	前出	安部勝太郎	
全日	全日	京都郡豊津村	猶尾一彌	
全日	全日	糸島郡可也村	瀬知亘	
全日	全日	三池郡倉永村	角人	

母蛾検査期間任用セシ職員氏名左ノ如シ

任命月日	解雇月日	職名	住	所	氏名
九月八日	十一月八日	蚕種検査員	前出	安部勝太郎	
全日	全日	同	田川郡勾金村	鶴我盛城	
全日	全日	同	前出	深田恒雄	
九月十三日	全日	書記	山門郡小川村	鍋田龜吉	
全日	全日	同	京都郡今川村	杉野虎吉	

明治三十四年度職員氏名ハ左ノ如シ

主 事 白 水 道 夫
 常置蚕種検査員 濱 磯 之 助
 同 江 浦 駒 次 郎
 四月二十二日依願解職 書 記 安 村 四 郎
 八月二十七日同 上 同 矢 野 豫 吉 郎
 八月二十七日任命 同 高 橋 勝 眞
 給 仕 藤 田 敬 一

臨時雇蚕種検査員氏名左ノ如シ

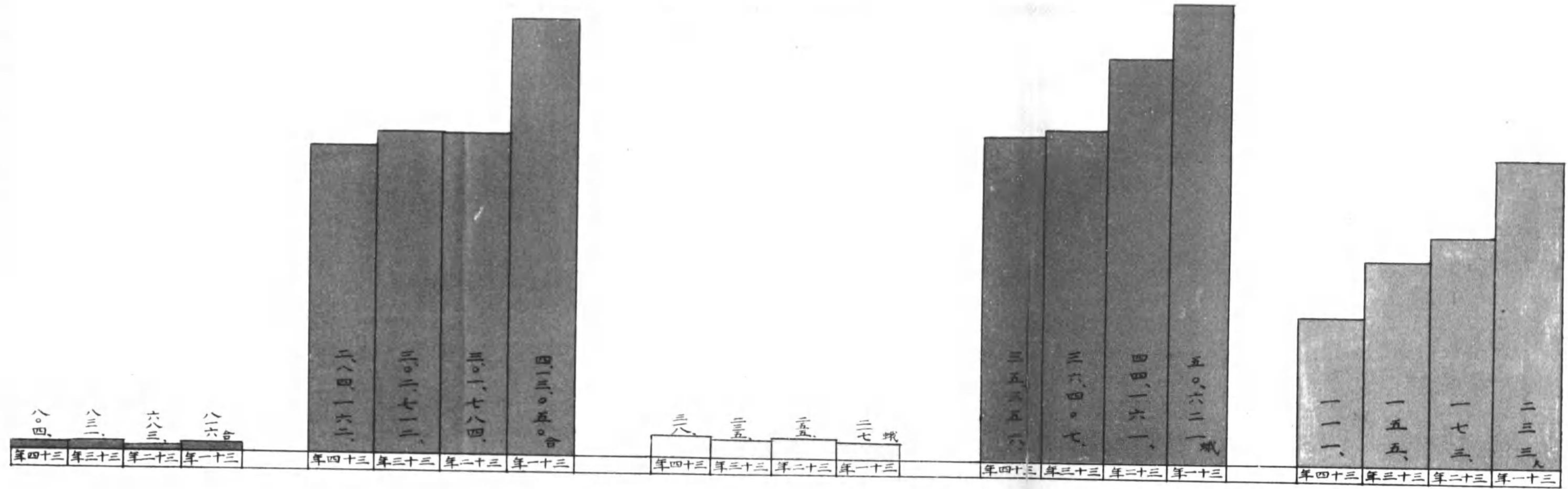
任命月日	解雇月日	住	所	氏 名
四月十五日	十一月三十日	前 出		安 部 勝 太 郎
五月二十九日	全 日	朝倉郡秋月町		久 野 金 次 郎
全 日	全 日	前 出		瀬 知 亘
全 日	七月二十日	筑紫郡太宰府町		松 大 路 照 太 郎

右検査員ノ内松大路照太郎ヲ除クノ外ハ母蛾検査期迄繼續任用母蛾検査期更ニ任用セ

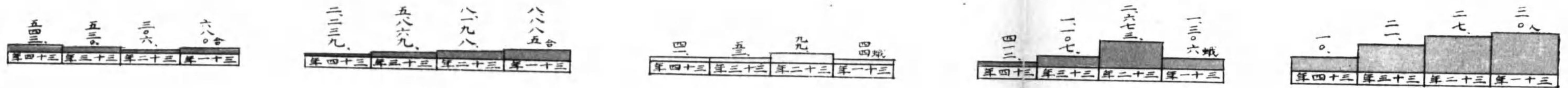
製者數原種立蛾收額年比較表

製者數
原種立蛾
收額年
掃蕪數
製者數對
立蛾收額
前產額

春



夏

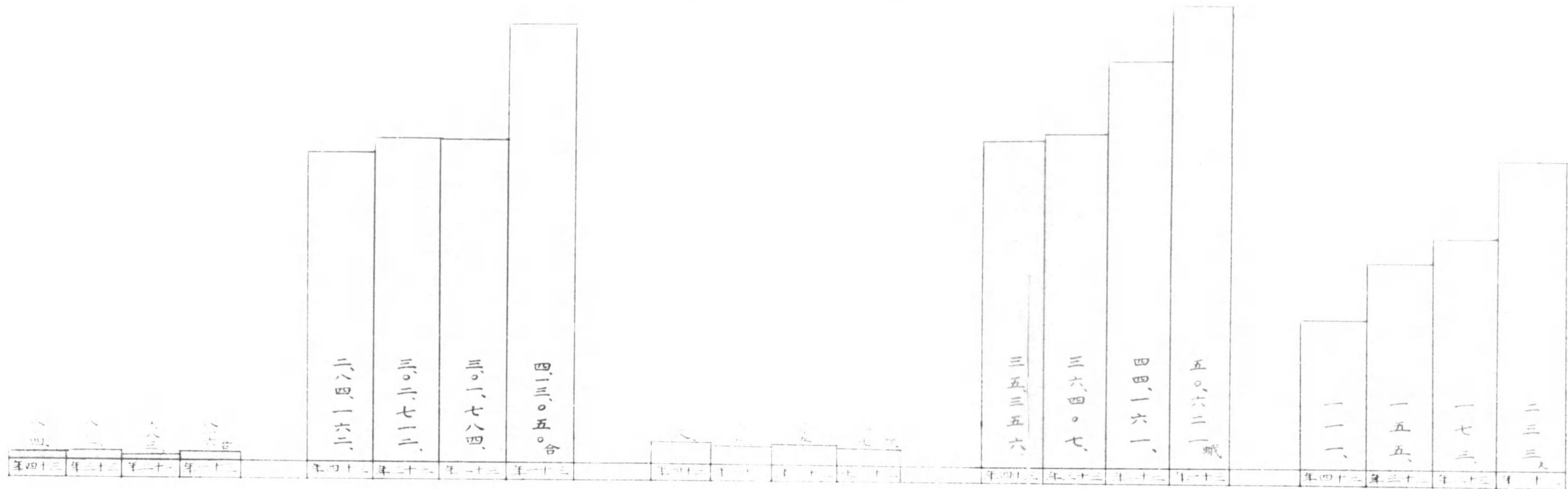


露光量違いの為重複撮影

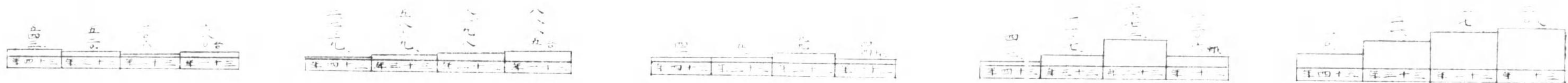
製作者原稿各種活版立紙反荷原稿比較表

原稿枚数
 原稿種類
 原稿枚数
 原稿枚数
 原稿枚数

原稿



原稿



ラレタル蚕種検査員並ニ書記ノ氏名ハ左ノ如シ

蚕種検査員 笠城盛城
 書記 村上麗照
 同 大塩乙熊

明治三十一年ヨリ三十四年迄四ケ年間ニ於ケル蚕種製造者ニ對シ蚕種検査員一名ノ割當リ數及其他ノ事項ヲ對照スルトキハ左表ノ如シ

目 標	年 次	三十一年	三十二年	三十三年	三十四年
蚕種製造者		貳百三十三人	百七十三人	百四十九人	百一十一人
蚕況視察員		五 人	三 人	三 人	四 人
蚕況視察回数		貳 回	貳 回	二 回	三 回
検査員一人ノ割當リ數		四十七戸	五十八戸	四十八戸	二十五戸
種繭検査員		十七 人	十一 人	八 人	七 人
右一名ノ割當リ數		十四 戸	十六 戸	十九 戸	十六 戸
卵検査員		十 人	十 人	八 人	六 人
右一名ノ割當數		十三 戸	十一 戸	九 戸	八 戸
母蛾検査員		六 人	六 人	六 人	六 人

第一蚕種検査成績ノ梗概

本縣ニ於ケル本年度蚕種検査成績ヲ類別統計シ之レヲ三十四年度以降對照比較スルト

キハ其計數ニ於テハ年ヲ逐フテ減少シ居ルモ法律實施初年ノ如キハ苟モ蚕種ヲ製造スルモノハ此法律ニ據ルベキモノトシテ自家用ニノミ供用スル蚕種製造者モ加ハリ居タルヲ以テ其次年ハ六十名ヲ減シ三十三年度ニ於テ二十四名ヲ減シ本年度ニ於テハ法律改正ノ結果小製種家ノ淘汰トナリ其數僅ニ百十壹名ニ減少シタリ然リト雖モ蠶種ハ年ヲ逐フテ善良種ノ製出セラレ、ニ至レリ之レ等ノ如キハ以下各表ニ就キテ見ルトキハ其一端ヲ知ルニ足ルベシ

左ニ明治三十一年度以降四ケ年間ノ検査成績ヲ對照シ其大要ヲ知ルノ便ニ資ス

春 蠶

年次	蠶種製造者	原種掃立蛾數	繭生產額	蠶種製造者一人ニ對スル掃立蛾數	同上ニ對スル繭ノ生產額	原種百蛾ニ對スル收繭額
三十一年度	二五三人	五、〇、六、三、一	四、三、〇、五、〇	二二七	一、七、七、三	八、六、合
三十二年度	一七三	四、一、六、一	三、〇、一、七、四	二五五	一、七、四、四	六、三、合
三十三年度	一五五	三、六、八、〇、七	三、〇、一、七、三	二三五	一、九、五、三	六、三、合
三十四年度	一一一	三、五、三、五、六	二、八、四、一、六、一	三三八	二、九、六、〇	八、〇、合
平均	一六六	四、一、六、三、六	三、五、五、二、七	二五六	二、〇、〇、八	七、六、合

夏 秋 蚕

年次	蚕種製造者	原種掃立蛾數	繭生產額	蠶種製造者一人ニ對スル掃立蛾數	原種百蛾ニ對スル收繭額
三十一年度	三三人	一、〇、〇、六、八	八、八、八、五	四	六、八、〇、合
三十二年度	二七	二、六、七、七	八、一、九、八	九	三、〇、七、合
三十三年度	三三	一、〇、七、七	五、八、六、九	五	五、三、〇、合
三十四年度	一〇	四、三、三	二、三、三、九	四二	五、四、三、合
平均	三三	一、〇、〇、七、七	六、二、九、八	六四	五、一、五、合

備考

本表ハ二化性第二化ノ成績ヲ比較シタルモノニシテ第一化ニ於ケル不越年蚕種ノ検査ハ三十四年度ヨリ實施ニ付該成績ハ三十四年度ノ検査成績中ニアリ以下同シ
繭検査額ヲ對照スレバ左ノ如シ

春 蚕

種 繭 合格	其 他	計
三十一年度 九、八、八、六、合	三、〇、〇、二、四、合	四、一、三、〇、五、〇、合
三十二年度 六、一、五、八	三、九、六、三、六	三、〇、一、七、八、四
三十三年度 七、三、〇、〇、〇	三、九、六、三、三	三、〇、一、七、七、三
三十四年度 六、七、一、二、四	二、五、七、三、三	二、三、〇、七、七

平均	七三、八四三	二五、一三四	三三、一五六
夏秋蚕	種繭合格	其他	計
三十一年度	六三三合	八、三六三	石
三十二年度	一、一四三	七、〇五六	八、八八五
三十三年度	三五三	五、五二六	八、一九八
三十四年度	二七五	一、九六四	五、八六九
平均	五九八	五、七〇〇	二、三三九
製糸用種ノ検査成績ヲ比較スルトキハ左ノ如シ	春蚕	製糸用種合格	同 不合格
三十一年度	六、八一九枚	三	六、八一九
三十二年度	四、八二五	一	四、八四六
三十三年度	五、六一九	一	五、六一九
三十四年度	五、三七五	一	五、三七五
平均	五、六五九		五、六六四

平均	五、六五九	五、六六四	
夏秋蚕	製糸用種合格	同 不合格	計
三十一年度	一、五五枚	一、五五枚	一、五五枚
三十二年度	五、五		五、五
三十三年度	一、三		一、三
三十四年度			
原種母蛾検査成績ハ之レヲ前三ケ年ニ對照スルトキハ其計數ニ於テハ年々減少シタルモ合格百分比ニ於テハ増加ヲ示セリ	春蚕	合格	不合格
三十一年度	二〇五、三三九	二〇、八四八	五三七
三十二年度	一三六、三三九	九、六〇〇	四、九五五
三十三年度	一三五、二七三	一八、八六九	三、二八一
三十四年度	一三三、九六六	四、五三六	一、五〇七
計	二二六、七四	二二六、七四	二二六、七四
計	一五〇、八八六	一五〇、八八六	一五〇、八八六
計	一五七、三三四	一五七、三三四	一五七、三三四
計	一九〇、一四〇	一九〇、一四〇	一九〇、一四〇
百分比	合格	不合格	計
九二	九三	八八	九二
九三	八八	九二	九三
九二	八八	九二	九二
九三	八八	九二	九三
九二	八八	九二	九二

平均	夏秋蚕			計	百分比	
	合格	不合格	其他		合格	不合格
三十一年度	三、五八四	八六	一	四、四三〇	八	一九
三十二年度	二、九三七	三七四	二二七	三、五三六	九	二
三十三年度	三、二一九	一三七	五〇	三、三〇六	九	二
三十四年度	一	一	一	一	一	一
平均						
平均	一四九、九七九	一三、四六四	二、五四五	一六五、九九九	三	八

右表ニ就キテ見ルトキハ前年度迄ハ逐次病毒退滅シ來リタルモ本年度ニ至リ俄然増加ヲ見ルニ至レリ二化性蚕種製造者ノ注意ヲ要スベキナリ詳細ナル成績ハ三十四年度蚕種検査成績第五表ノニ及二化性蚕種母蛾検査成績人別表ニアリ

左ニ蚕種検査法實施以來原種母蛾検査合格不合格歩合ヲ各郡市別ニ百分比例ヲ以テ對照スルトキハ左ノ如シ而シテ百分比例ニ前表ト相違セルハ各郡市ニ於テ四捨五入ヲ爲シタル結果ナリ

春 蚕

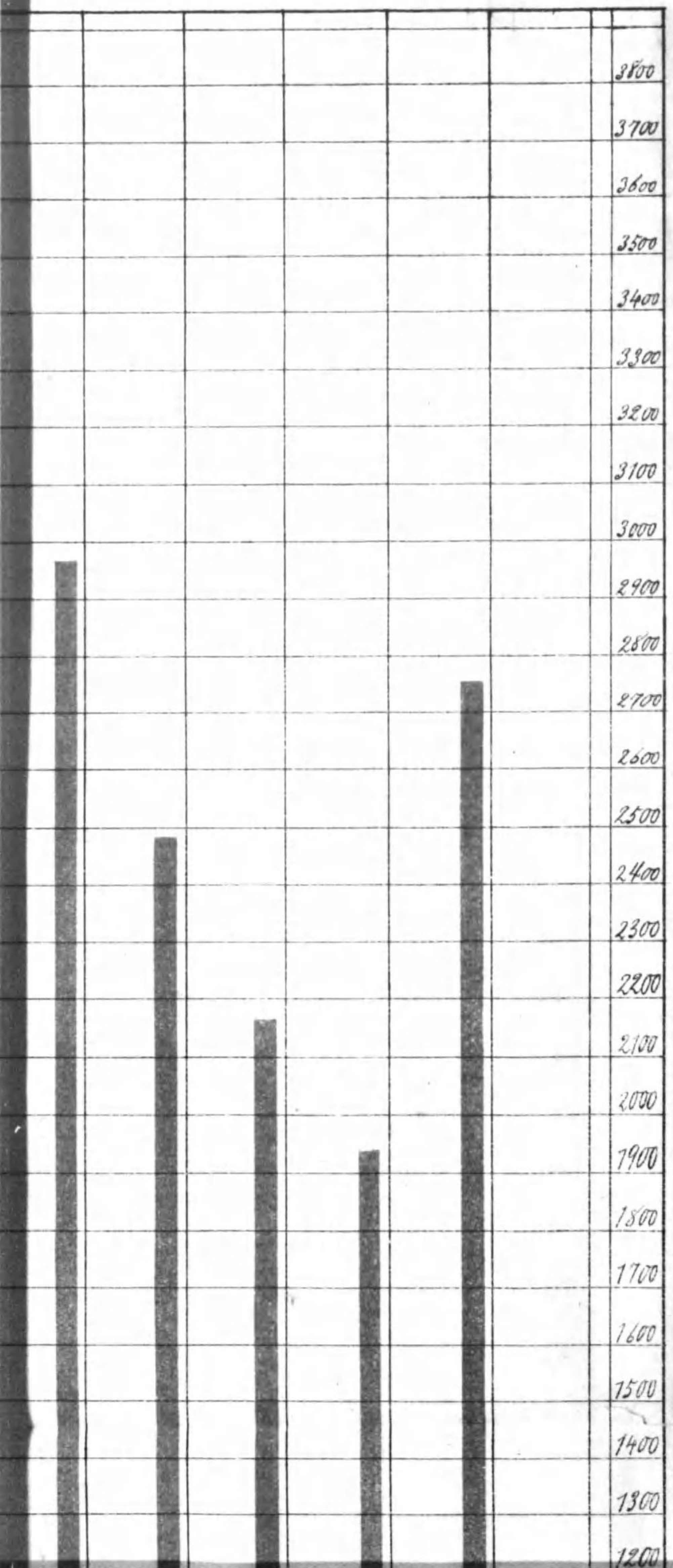
郡市名	三十二年		三十三年		三十四年	
	合格	不合格	合格	不合格	合格	不合格
福島市	九	九	九	九	九	九
糸島郡	八	八	八	八	八	八
早良郡	八	八	八	八	八	八
筑紫郡	八	八	八	八	八	八
糟屋郡	八	八	八	八	八	八
宗像郡	八	八	八	八	八	八
鞍手郡	九	九	九	九	九	九
三池郡	九	九	九	九	九	九
山門郡	八	八	八	八	八	八
八女郡	九	九	九	九	九	九
浮羽郡	八	八	八	八	八	八
三井郡	九	九	九	九	九	九
朝倉郡	八	八	八	八	八	八
嘉穂郡	九	九	九	九	九	九
京都郡	九	九	九	九	九	九
築上郡	九	九	九	九	九	九
企救郡	九	九	九	九	九	九
三浦郡	九	九	九	九	九	九
田川郡	七	七	七	七	七	七
留米市	七	七	七	七	七	七
久留米市	七	七	七	七	七	七

十五

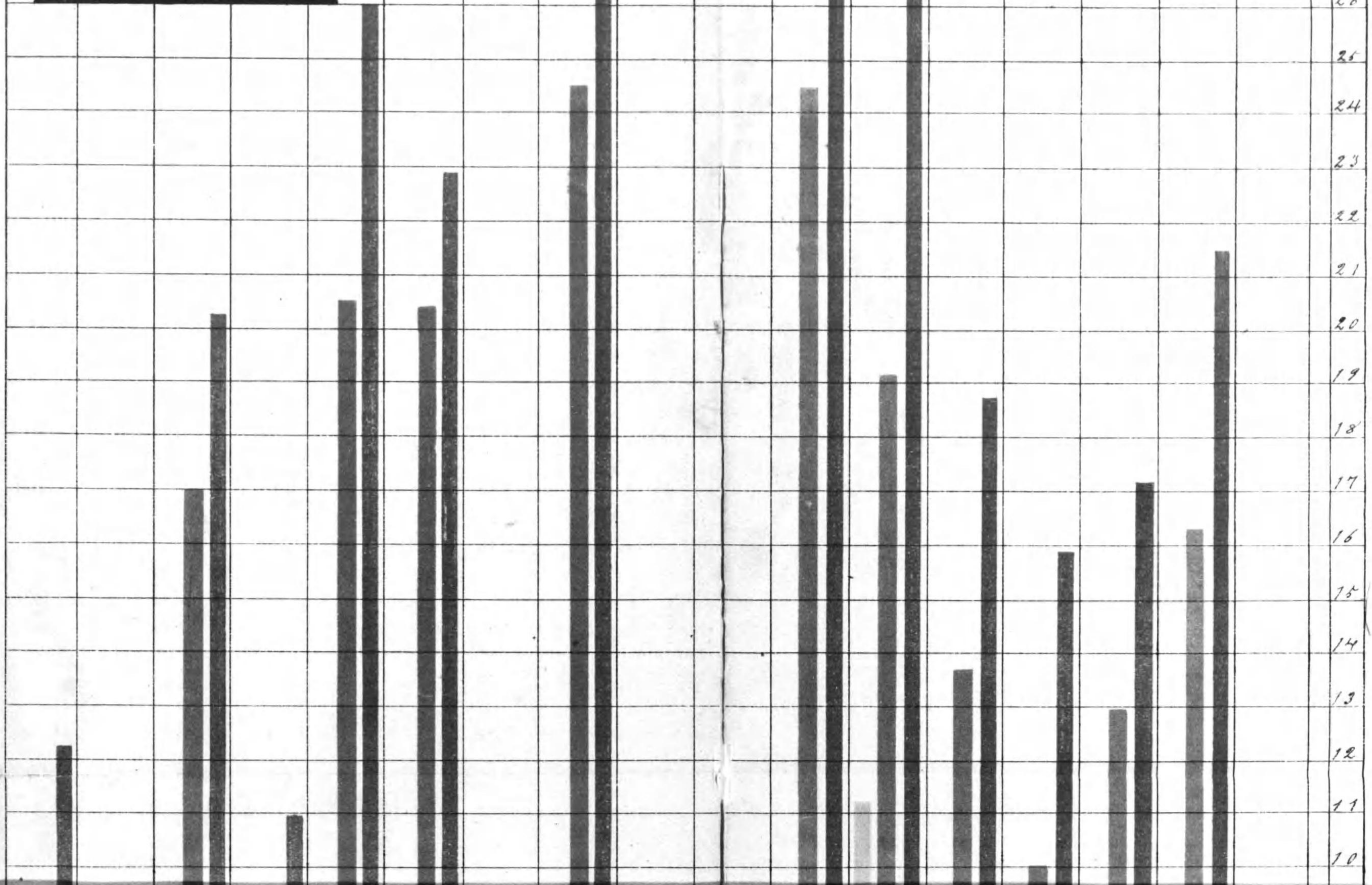
本表ニ於テ著シク病毒歩合ノ減退シ居ルハ早良筑紫鞍手三池山門八女浮羽三井京都築上ノ十郡ニシテ獨リ粕屋郡ヲ除クノ外ハ前年度ヨリ増加シタル郡市ナシ

夏 秋 蚕

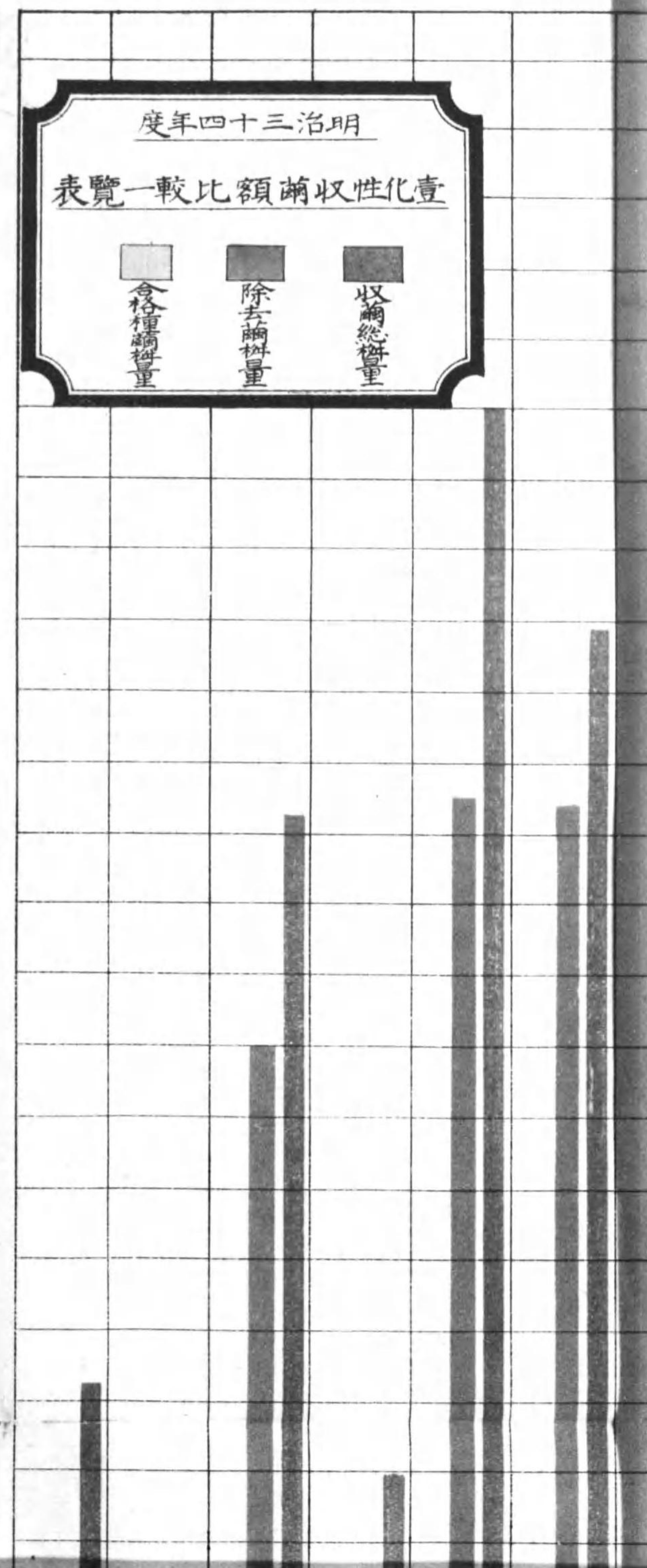
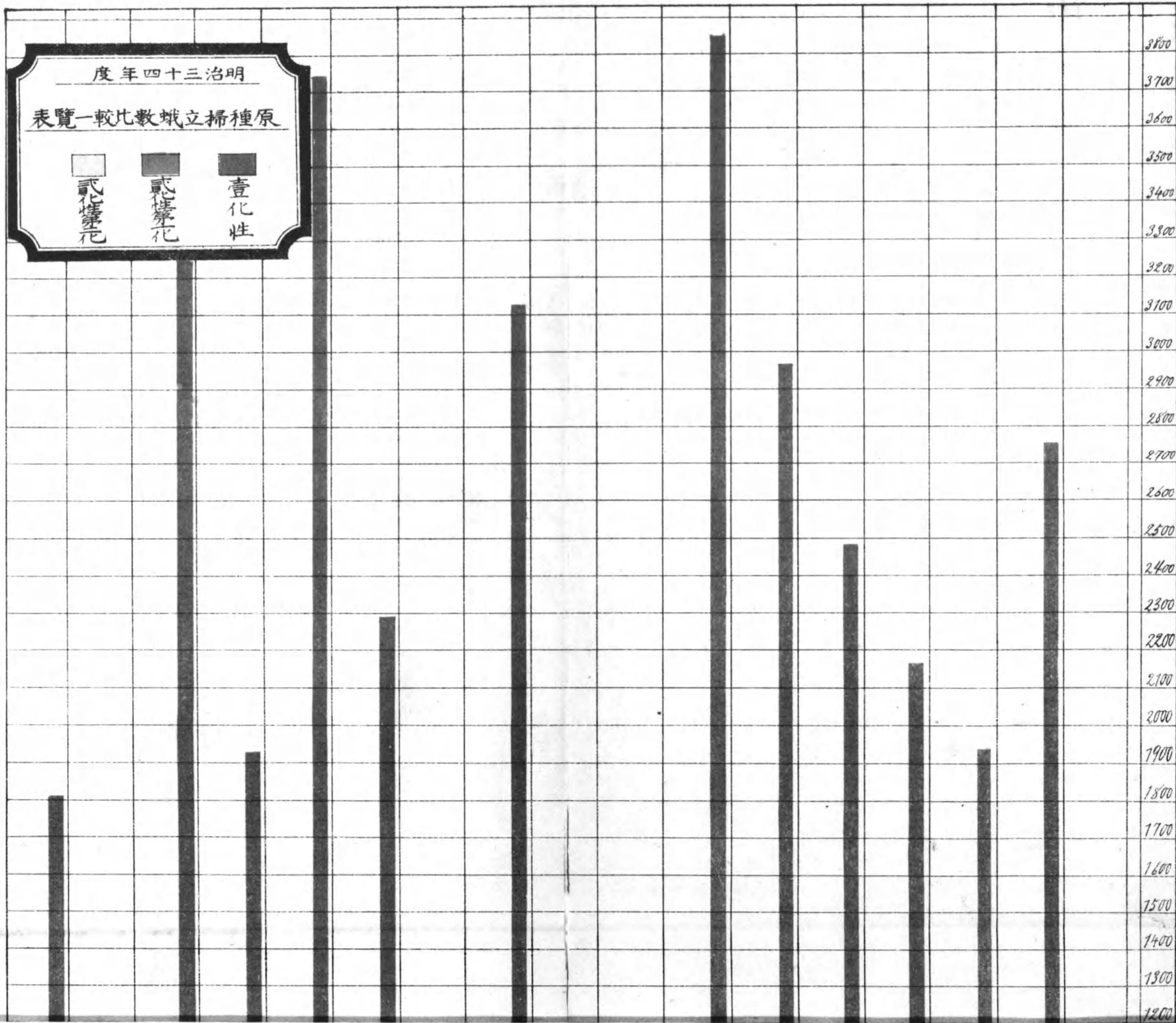
平 均	三十一年		三十二年		三十三年		三十四年	
	合 格	不 合 格	合 格	不 合 格	合 格	不 合 格	合 格	不 合 格
八 九	一 〇	一 一	九 〇	一 〇	九 〇	一 〇	九 五	五
平 均	八 九	一 一	九 〇	一 〇	九 〇	一 〇	九 五	五
福 岡 市	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一
早 良 郡	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一
筑 紫 郡	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一
鞍 手 郡	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一
久 留 米 市	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一
三 井 郡	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一
朝 倉 郡	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一
田 川 郡	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一
京 都 府	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一
三 池 郡	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一
嘉 穂 郡	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一
平 均	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一	一 〇	一

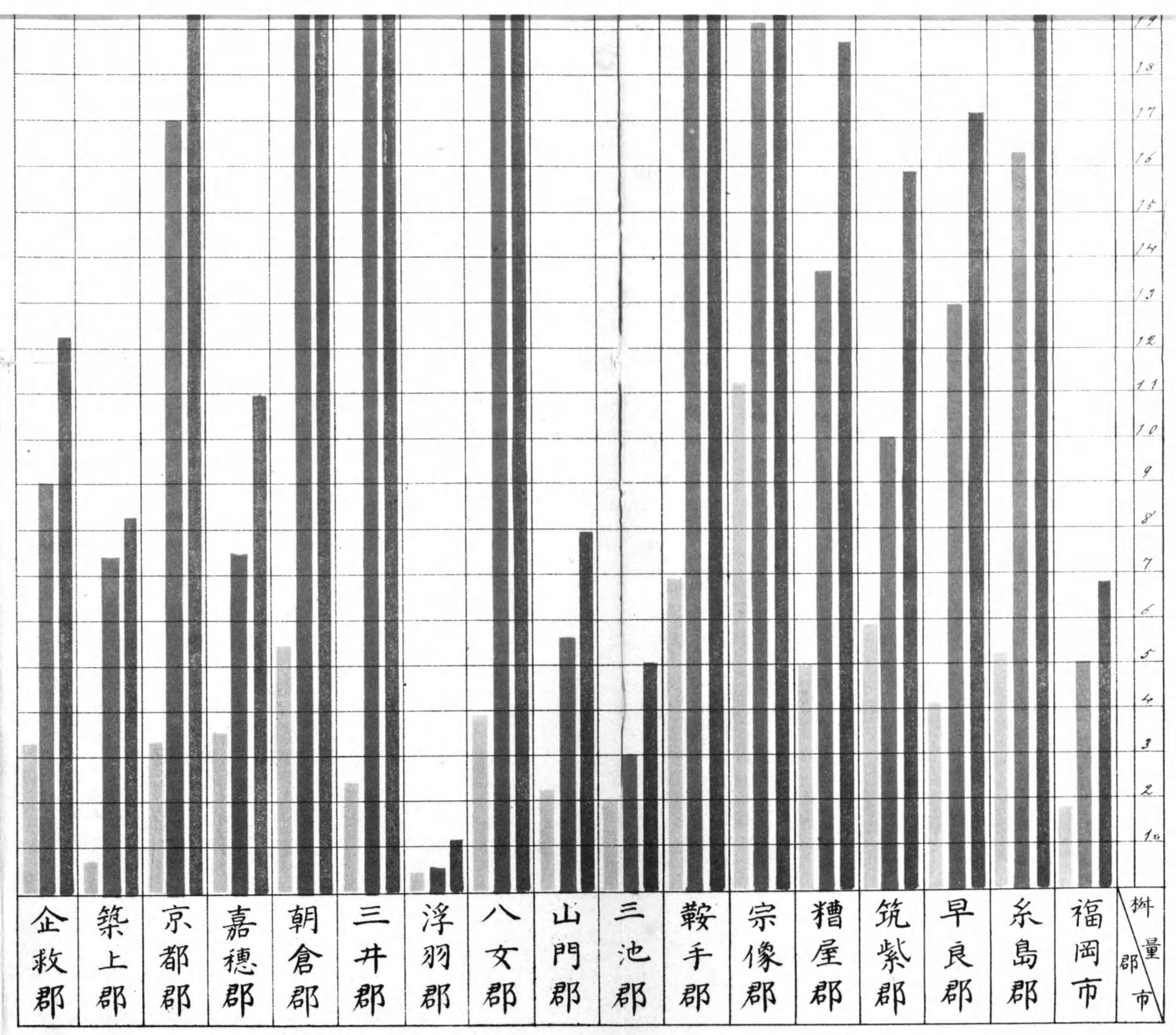
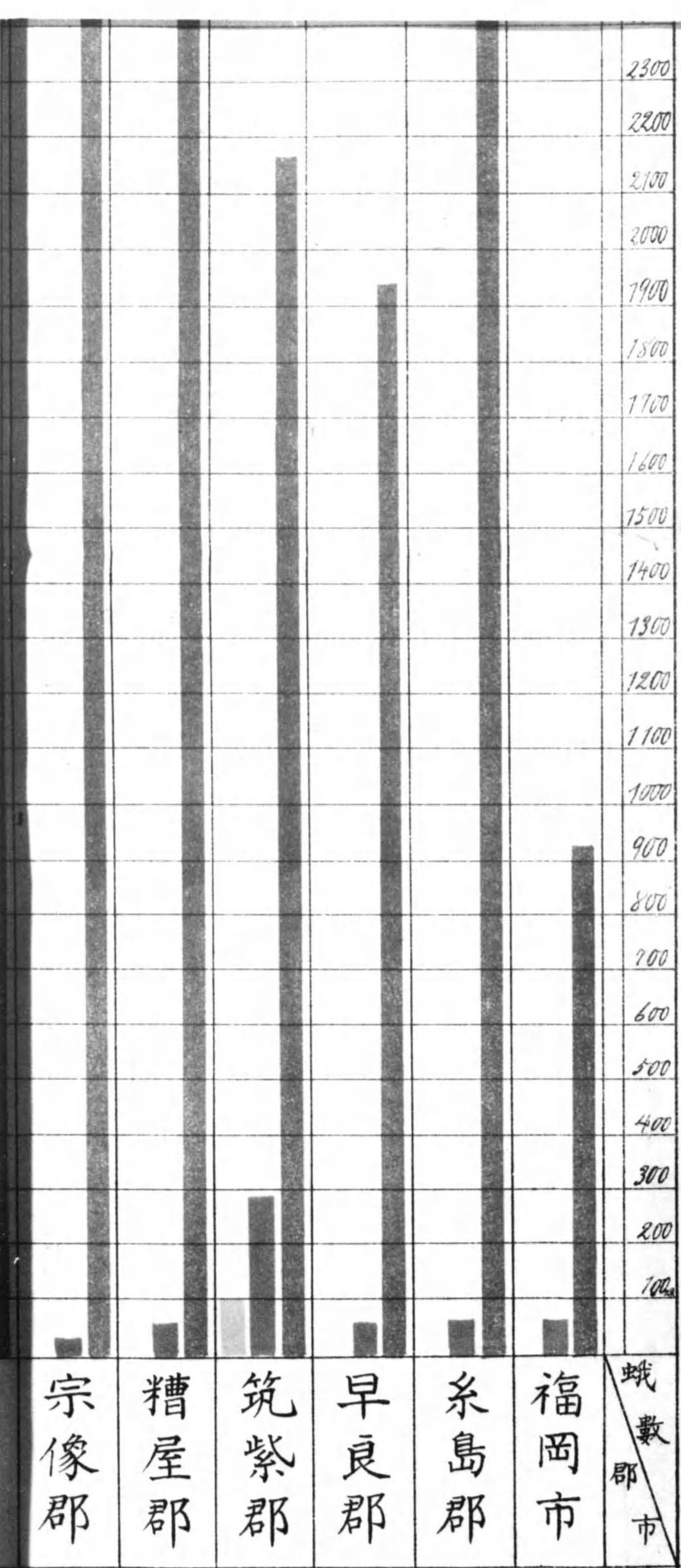


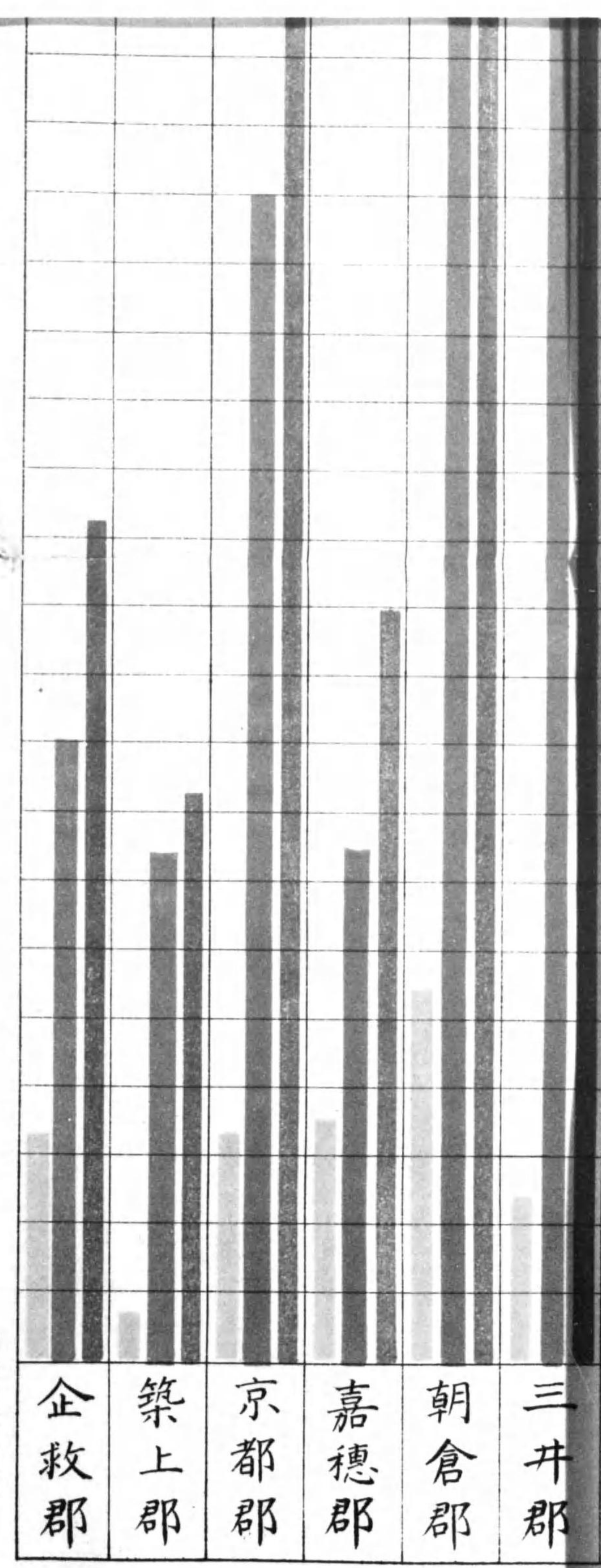
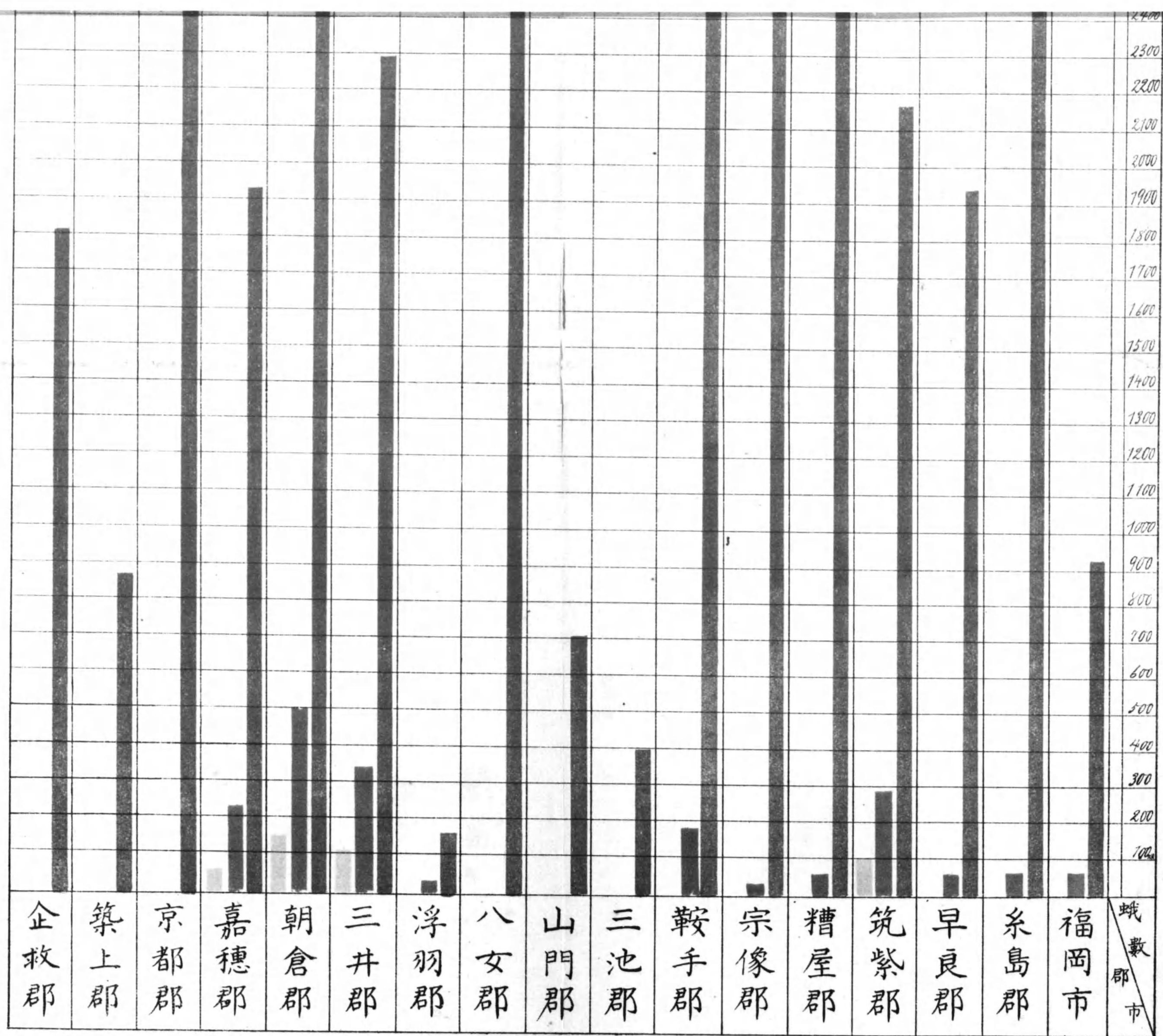
明治三十四年
壹性收滿額比較覽表



31
30
29
28
27
26
25
24
23
22
21
20
19
18
17
16
15
14
13
12
11
10







蛾数
郡市

明治三十四年度収繭後検査成績

壹 化 性

本年度管内ニ於ケル蠶種製造者ハ壹百拾壹人ニシテ原種ノ掃立高ハ三萬五千三百五拾六蛾蠶量ハ壹貫貳百五拾五匁六分繭ノ生産額ハ貳百八拾四石壹斗六舛貳合ナリトス内合格種繭ハ六拾七石三斗壹舛四合ニシテ其合格歩合ハ繭ノ總生産額ニ對シ貳割三步七厘弱ニ相當シ種繭撰別ノ尤モ精密ナルヲ證セリ而シテ蠶量壹匁ニ對スル平均繭ノ生産額ハ貳斗三舛五合ノ割合ナリ之ヲ前年度ニ對照スルニ蠶種製造者數ニ於テ四拾四人原種掃立高ニ於テ千五拾壹蛾繭ノ生産額ニ於テ拾八石五斗五舛ヲ各減少セリト雖モ製造人別ニ就テ見ルトキハ掃立蛾數及繭ノ生産額共却テ増加ヲ示セリ即チ前年度ニアリテハ製造者壹人平均ノ原種掃立高ハ貳百三拾五蛾ニシテ繭ノ生産額壹石九斗五舛三合ナリシモノ本年度ニ於テハ原種掃立高平均三百拾九蛾繭ノ生産額貳石五斗六舛トナリ蛾數ニ於テ八拾四繭ノ生産額ニ於テ九斗〇七合ヲ増加セリ別項ニ示スガ如ク蠶種製造者數ノ年々著シク減少スルハ縣下蠶業不振ノ結果ナルベシト雖ドモ又壹面ヨリ觀察スルトキハ小觀摸ノ蠶種製造者漸次減少シ大觀摸ノモノ増加スルノ傾向アルハ斯業上ノ進歩ト云フベシ今本成績ヲ郡市及蠶種製造者各人別ニ表示スレハ左ノ如シ

明治三十四年度収繭后検査成績郡市別表
一 化 性

郡市名	蠶種製造人 員	原種捕立蛾 數	全上蠶量	繭 生 產 額		蠶量壹匁 對スル平均 收繭量
				合格種繭 其 計	他 計	
福岡市	五人	九七	二六六分	一、七六八合	四、九五四合	二五三
糸島郡	一〇	二七六	九五	五、三二一	二六、二四四	二三五
早良郡	八	一九三八	七五二	四、一八六	一一、九六一	三六
筑紫郡	九	二、一五九	七三六	五、八七六	九、九七九	二八
糟屋郡	八	二、四八九	七八五	四、九六四	一三、六八四	三六
宗像郡	一〇	二、九七三	一、一〇八	一一、一五九	一三、一二一	二七三
鞍手郡	五	三、八五四	一、二四三	六、八七三	二四、四五九	二五二
三池郡	二	三九〇	一四〇	二、〇〇〇	二、九九五	三五七
山門郡	一	七〇〇	二八〇	二、二八〇	五、五七〇	二八〇
八女郡	二	三、一三〇	一、一六五	三、八〇五	二四、四三三	二四
浮羽郡	八	一四四	五三	四九三	五、五五	一九九
三井郡	二	二、二九〇	八八六	二、四三一	二〇、四七五	二五八
朝倉郡	五	三、七四六	一、二九一	五、四八一	二〇、五三九	二〇一
嘉穂郡	九	一、九三四	五六七	三、四五六	七、四七七	一九三
京都郡	三	三、四四三	一、三五五	三、二四五	一六、九九一	一九九
築上郡	八	八六五	三〇〇	七、七九	七、四三九	二四三

企救郡
計

一一四
一、八二三
三、二九〇
六八三
三、二九〇
八、九六三
一、一三三
二八〇

明治三十四年度収繭后検査成績各人別表
一 化 性

名 稱	原種掃 立蛾數	全上蠶量	繭 生 產 額		蠶量壹匁 對スル 收繭量	町 村 氏 名
			合格種繭 其 計	他 計		
又昔丸	五	二五分	二〇三合	四五三合	三三合	山内 定度
小杭丸	四	二〇	八五	二八一	三二合	全 全
餘丸	五	二〇	六七〇	七三〇	三〇合	全 全
小石丸	一六	三〇	一、〇八〇	一、三八〇	二二合	村 井
全熟丸	一七	三三	八五九	一、九〇	二二合	塚 本
青熟丸	二六	三三	三三六	二四八	三〇合	全 全
又昔丸	一五〇	五八	九四五	一、二五五	三八合	藤崎 強太郎
全熟丸	一三七	二〇	四四三	六一三	三〇合	衣 非 觀
小石丸	五	八	九三	一四一	一七合	全 全
紹興丸	七	二〇	三三〇	四四	三三合	全 全
青熟丸	二四	八〇	一、一三五	二、〇六五	三三合	全 全
全熟丸	四〇	一六〇	二、一六八	三、四三三	三五合	全 全
全熟丸	五〇	一六〇	二、八九七	三、八三三	三五合	全 全
全熟丸	二五	一〇〇	二、四九六	三、〇三三	三〇合	全 全

福岡市

粕屋郡

青石丸	全石丸	又石丸	小石丸	全石丸	又石丸	全石丸	又石丸	小石丸	大石丸	又石丸	青石丸	小石丸	又石丸	實石丸	又石丸	全石丸	又石丸	全石丸	又石丸	全石丸	
熟	昔	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	
500	200	50	50	34	34	56	150	146	250	784	100	209	300	184	47	303	467	21	100	200	
199	80	22	20	110	20	40	25	75	350	55	283	105	60	110	50	30	30	3	100	100	
600	64	265	252	880	68	557	283	958	557	144	109	200	544	394	452	634	1035	63	100	100	
21415	1056	290	310	3157	310	310	240	995	435	1488	1977	3044	436	200	975	275	1799	195	634	1300	
3033	1697	555	563	4037	378	797	673	1933	1933	8819	1573	3205	970	559	1437	359	2855	257	834	1500	
30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
許斐洗三郎	青柳松次郎	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

鞍手郡

又石丸	小石丸	赤石丸	青石丸	小石丸	又石丸	全石丸	全石丸	又石丸	小石丸	小石丸	全石丸	全石丸	又石丸	青石丸	小石丸	小石丸	又石丸	銀石丸	青石丸	又石丸	小石丸	小石丸	
昔	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸	丸
500	348	385	477	343	557	26	898	100	100	18	34	34	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	
184	70	105	10	160	10	190	160	50	300	300	50	300	60	300	300	300	300	300	300	300	300	300	
600	361	161	181	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	300	
3097	597	897	1097	3097	3097	3097	3097	3097	3097	3097	3097	3097	3097	3097	3097	3097	3097	3097	3097	3097	3097	3097	
30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	
許斐洗三郎	青柳松次郎	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	

名	種	原	立	蛾	種	數	掃	全	上	蟻	量	繭		計	額	蠶	町	氏	製	造	者	名																		
												合格	繭																											
東	青	小	大	小	大	小	又	小	青	又	大	全	小	姬	赤	青	全	全	小	石	丸	三三	合	二二	合	二二	秋	筑	紫	一	郎	筑	紫	一	郎					
錦	熱	丸	又	丸	又	丸	昔	丸	熱	昔	又	丸	蚕	熟	熟							一八	合	一三	合	三三	安	白	石	勝	太	郎	白	石	勝	太	郎			
五〇	五〇	四〇〇	二〇〇	七〇	七〇	二五〇	九〇	七〇	三三	五五	四五	四八	二六	一〇六	五六	三五	一六	一八	三三	三三	三三	一八	合	一三	合	三三	安	白	石	勝	太	郎	白	石	勝	太	郎			
二	三	一六八	八四	二〇	二〇	一〇〇	三三	三六	一一〇	三三	一六	二五	四〇	二五	二〇	一八	五〇	六〇	七〇	七〇	七〇	一六	合	一三	合	一三	安	白	石	勝	太	郎	白	石	勝	太	郎			
一六〇	一一〇	一五〇〇	五〇〇	二五〇	二五〇	一五〇〇	九〇	九〇	二二〇	二五	一六九	三三	三三	二九	二八	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	二八	合	一三	合	一三	安	白	石	勝	太	郎	白	石	勝	太	郎			
五〇	三〇	二二〇	一七五	四〇	四〇	二二〇	四〇	四〇	二二〇	二二	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三

名	種	原	立	蛾	種	數	掃	全	上	蟻	量	繭		計	額	蠶	町	氏	製	造	者	名																							
												合格	繭																																
支	小	又	小	青	大	全	全	全	全	小	大	全	小	又	全	全	小	青	又	小	石	丸	四一	合	四一	合	三三	久	保	庚	平	久	保	庚	平										
那	石	九	昔	丸	熟	又				丸	又	丸	昔	丸	熱	昔	丸	熱	昔	丸	熱	昔	丸	二八	合	二八	久	保	庚	平	久	保	庚	平											
二八	一〇九	一三三	四四	四〇〇	一六五	一五〇	三三六	六三	八五	三〇	三〇	四一	八六	二四八	五五	七三	五三	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二						
八	三三	六〇	一四〇	一五〇	六〇	五五	一三〇	三〇〇	三三	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一						
三三	二九五	二五〇	六二五	四一〇	二二	八二	四三	五四八	二二九	一三〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇	一五〇					
一〇一	四四〇	一〇〇〇	三三〇	三三〇	一八八	一三〇	一三〇	七三九	一七三	三〇八	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四	一八四				
一三三	七三三	一、二五〇	三、七四九	三、七四九	一、一七〇	一、三三〇	一、三三〇	七、九四七	四二二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二	三三二				
一五	二〇	二八	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七	二七			
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全		
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

嘉穂郡

京都郡

小石丸	全赤丸	小赤丸	飛石丸	又昔丸	大石丸	小石丸	青石丸	小石丸	又昔丸	全昔丸	又昔丸	小昔丸	又昔丸	青石丸	小昔丸	飛石丸	小石丸	青石丸
八分	七分	五分	四分	四分	四分	四分	四分	四分	四分	四分	四分	四分	四分	四分	四分	四分	四分	四分
五〇合	五〇合	五〇合	五〇合	五〇合	五〇合	五〇合	五〇合	五〇合	五〇合	五〇合	五〇合	五〇合	五〇合	五〇合	五〇合	五〇合	五〇合	五〇合
二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇
宮下賢造	渡邊和右衛門	大屋善次郎	長野治八郎	坂田運夫	溝口惣五郎	吉原丈右衛門	長谷川重幸	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全

全救郡

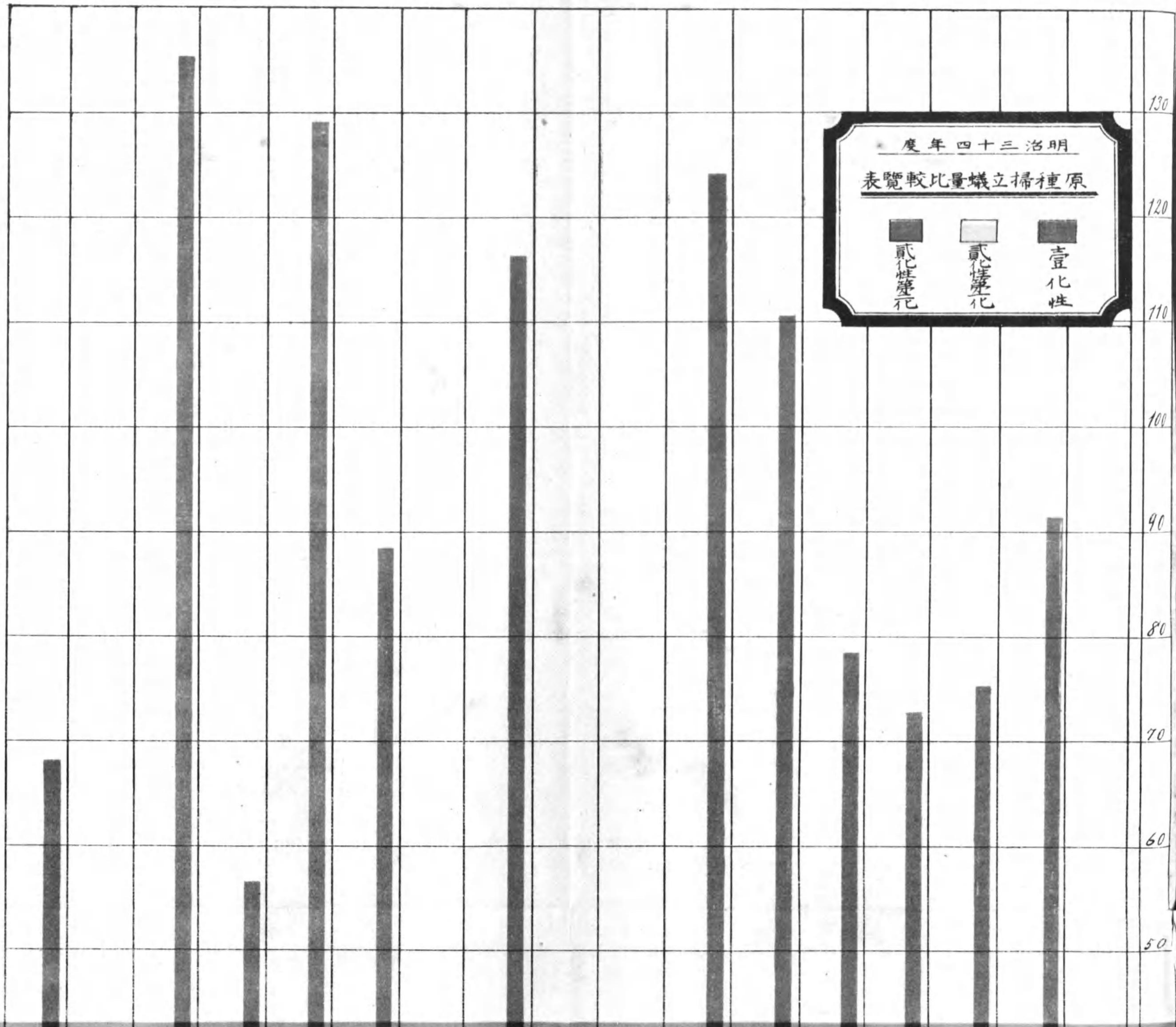
築上郡

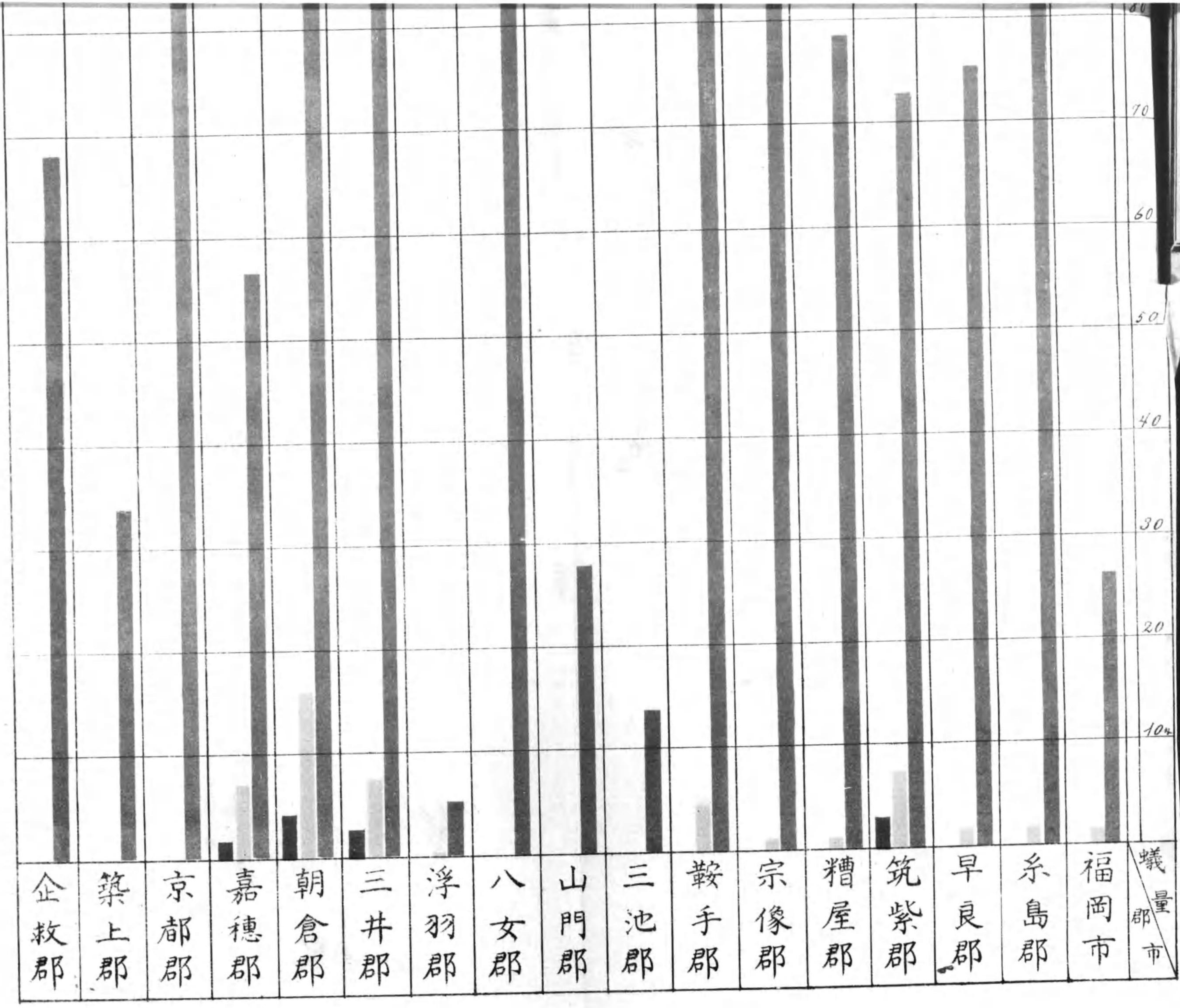
大石丸	又昔丸	小昔丸	又昔丸	小昔丸	青石丸	小昔丸	又昔丸	全昔丸	全昔丸	大昔丸	青石丸	界
五分	五分	五分	五分	五分	五分	五分	五分	五分	五分	五分	五分	五分
二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇
宮下賢造	久富喜世美	岡崎昌三郡	同	同	日吉岩吉	同	同	同	同	同	同	同

収蘭後検査成績郡市別表
貳化性第壹化

貳化性第壹化ノ検査ハ蚕種検査法改正ノ結果本年度始メテ實施セルモノニシテ蚕種製造者ノ數三拾四人原種掃立高壹千七百六拾四蛾掃立蠶量五拾三匁四分蘭ノ生産額拾壹石貳斗壹升壹合ニシテ合格種蘭ハ六石四斗八升八合ナリトス而シテ其合格歩合ハ蘭ノ總生産額ニ對シテ五割五分四厘ニ相當シ蠶量蠶量對スル蘭ノ生産額ハ貳斗壹升貳合ノ割合ナリ今本成績ヲ郡市及各人別ニ表示スレハ左ノ如シ

郡市	人蚕種製造員	蛾原種捕立數	全上蟻量	合格種繭	其他	計額	對繭量平均
福岡市	三人	五、五	三分	一九合	二四合	三三	二八
糸島郡	一人	五	〇	〇	九	二九	一〇
早良郡	二人	七	九	五〇	〇	三〇	三六
筑紫郡	三人	六	七	五七	一六	一、六二	三二
糟屋郡	一人	五〇	三	五〇	八	二七	二四
宗像郡	一人	六	三	一〇	三	一三	一五
鞍手郡	一人	一六	五	一〇	五	一五	二二
三池郡	一人	一	一	一	一	一	一
山門郡	一人	一	一	一	一	一	一
八女郡	一人	一	一	一	一	一	一
浮羽郡	一人	一	一	一	一	一	一
三井郡	一人	一	一	一	一	一	一
朝倉郡	三人	五〇〇	六	五九	四八	一、〇七	一、一
嘉穂郡	三人	五〇〇	七	二一	一、〇	一、〇七	一、一
京都郡	五人	二二	七	一、〇	三六	一、〇〇	一、一
上郡	一人	一	一	一	一	一	一
救郡	一人	一	一	一	一	一	一
計	一、七四	一、七四	六、四八	一、〇	一、七四	一、〇	一、〇





名	種	原種	立	蛾	重	掃	全	上	蠶	繭	種	製	造	者	
白	玉	無	綾	玉	二	五	二	三	二	五	一	八	秋	野村清右衛門	
白	龍	一	二	三	二	五	一	七	一	三	三	安	川村宮崎安意		
金	玉	六	一	二	三	二	五	一	二	六	一	三	奈	木村後藤和太郎	
白	盾	八	〇	五	二	六	一	〇	二	六	一	三	秋	月町加藤十五郎	
白	富	〇	二	三	二	五	一	〇	二	六	一	三	奈	木村久野金次郎	
白	富	二	五	一	〇	二	三	二	五	一	〇	二	秋	月町篠原榮次郎	
白	玉	二	五	一	〇	二	三	二	五	一	〇	二	三	奈	木村白石勝太郎
白	富	二	五	一	〇	二	三	二	五	一	〇	二	三	奈	木村別府年吉
白	富	二	五	一	〇	二	三	二	五	一	〇	二	三	奈	木村岡部至吉
白	富	二	五	一	〇	二	三	二	五	一	〇	二	三	奈	木村宮崎禮吉
白	富	二	五	一	〇	二	三	二	五	一	〇	二	三	奈	木村安部勝太郎
白	富	二	五	一	〇	二	三	二	五	一	〇	二	三	奈	木村大塚久右衛門
白	富	二	五	一	〇	二	三	二	五	一	〇	二	三	奈	木村渡邊和右衛門
白	富	二	五	一	〇	二	三	二	五	一	〇	二	三	奈	木村長野次八郎
白	富	二	五	一	〇	二	三	二	五	一	〇	二	三	奈	木村瀧口惣五郎
白	富	二	五	一	〇	二	三	二	五	一	〇	二	三	奈	木村上穂波村
白	富	二	五	一	〇	二	三	二	五	一	〇	二	三	奈	木村上穂波村

明治三十四年度産卵後検査及原種母蛾検査成績
二化性第一化

産卵後検査ニ於テ原種用印ヲ與ヘタルモノ八百貳拾壹蛾製絲用合格證印ヲ與ヘタルモノ七百〇三枚トシ原種ノ母蛾検査ヲ受ケタルハ八百貳拾蛾ニシテ内合格八百拾三蛾有毒六蛾其他ノ事故ニヨリ不合格トナリタルモノ一蛾病毒歩合百分ノ一ニシテ最モ僅少ナルヲ示セリ今本成績ヲ郡市及各人別ニ表示スレハ左表ノ如シ

産卵後検査及原種母蛾検査成績郡市別表

二化性第一化

郡市	蚕種製造人員	原種蛾數	製絲用種枚數	無毒有母蛾其他	原種母蛾其他	無毒有母蛾其他	病毒百分比例
福岡市	三人	二〇	一九	一〇	一	二〇	一〇〇
糸島郡	一	二	三	一	一	二	一〇〇
早良郡	二	三	六	一	一	三	一〇〇
筑紫郡	三	一	六	一	一	七	一〇〇
糟屋郡	一	一	八	一	一	九	一〇〇
宗像郡	一	一	七	一	一	八	一〇〇
鞍手郡	一	一	三	一	一	四	一〇〇
三池郡	一	一	一	一	一	二	一〇〇
山門郡	一	一	一	一	一	二	一〇〇
八女郡	一	一	一	一	一	二	一〇〇
浮羽郡	一	一	一	一	一	二	一〇〇

金龍	五	二六	五	一	五千手村	長野次八郎
白盾	一	五	一	一	一千手村	溝口惣五郎
白玉	一	五	一	一	上穂波村	吉原丈右衛門

明治三十四年度收購後検査成績

貳化性第貳化

蚕種製造者ハ拾人ニシテ其原種掃立高ハ四百拾貳蛾蟻量拾三匁之ニ對スル繭ノ生産額
 貳石貳斗三舛九合ナリ内合格種繭ハ貳斗七舛五合ニシテ繭ノ總生産額ニ對スル合格歩
 合ハ壹割壹歩貳厘強ニ當リ蟻量壹匁ノ繭生産額ハ壹斗七舛貳合ノ割合ナリ今本成績ヲ
 郡市及各人別表ニ表示スレハ左表ノ如シ

收購後検査成績郡市別表

貳化性第貳化

郡市	蚕種製造者 員數	原種掃立蛾 數	蟻量	上量	繭生産額		繭量壹匁ニ對 スル平均收購
					合格種繭 其他	計	
福岡市	一	一	一	一	一	一	一
糸島郡	一	一	一	一	一	一	一
早良郡	一	一	一	一	一	一	一
筑紫郡	一	一	一	一	一	一	一
糟屋郡	一	一	一	一	一	一	一
計	一	一	一	一	一	一	一

名	稱	掃立蛾數	全上蟻量	合格種繭	其他	計	繭量壹匁 ニ對スル 收購量	町村	氏名	製造人
宗像	軟手郡	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三池	三池郡	一	一	一	一	一	一	一	一	一
山門	山門郡	一	一	一	一	一	一	一	一	一
八女	八女郡	一	一	一	一	一	一	一	一	一
浮羽	浮羽郡	一	一	一	一	一	一	一	一	一
三井	三井郡	一	一	一	一	一	一	一	一	一
朝倉	朝倉郡	一	一	一	一	一	一	一	一	一
嘉穂	嘉穂郡	一	一	一	一	一	一	一	一	一
京都	京都郡	一	一	一	一	一	一	一	一	一
築上	築上郡	一	一	一	一	一	一	一	一	一
企救	企救郡	一	一	一	一	一	一	一	一	一
計		一	一	一	一	一	一	一	一	一

收購後検査成績各人別表
 貳化性第貳化

名	稱	掃立蛾數	全上蟻量	合格種繭	其他	計	繭量壹匁 ニ對スル 收購量	町村	氏名	製造人
白盾	盾	一	一	一	一	一	一	一	一	一
白盾	盾	一	一	一	一	一	一	一	一	一
金龍	龍	一	一	一	一	一	一	一	一	一
計		一	一	一	一	一	一	一	一	一

嘉穂郡 朝倉郡 三井郡

名	稱	原種	全上蠶量	合格種蠶	其他	計	蠶量一匁 =對スル 収滿量	町村	蠶種製造者
絹	錦	五	五	六	二	三	三六	水城村	齊田彌四郎
白	無	二	〇	一	〇	二	二〇	警固村	後藤源吾
玉	玉	六	八	五	九	六	一五	大城村	原口芳太郎
白	綾	三	二	三	一	四	二五	秋月町	野村清右衛門
白	龍	三	三	三	三	五	二天	安川村	宮崎安意
國	富	三	三	三	三	三	一五	三奈木村	加藤十五郎
白	龍	三	三	三	三	三	二五	秋月町	白石勝太郎
金	龍	三	三	三	三	三	三〇	正白村	大塚久右衛門
金	龍	三	三	三	三	三	一〇	手村	長野次八郎

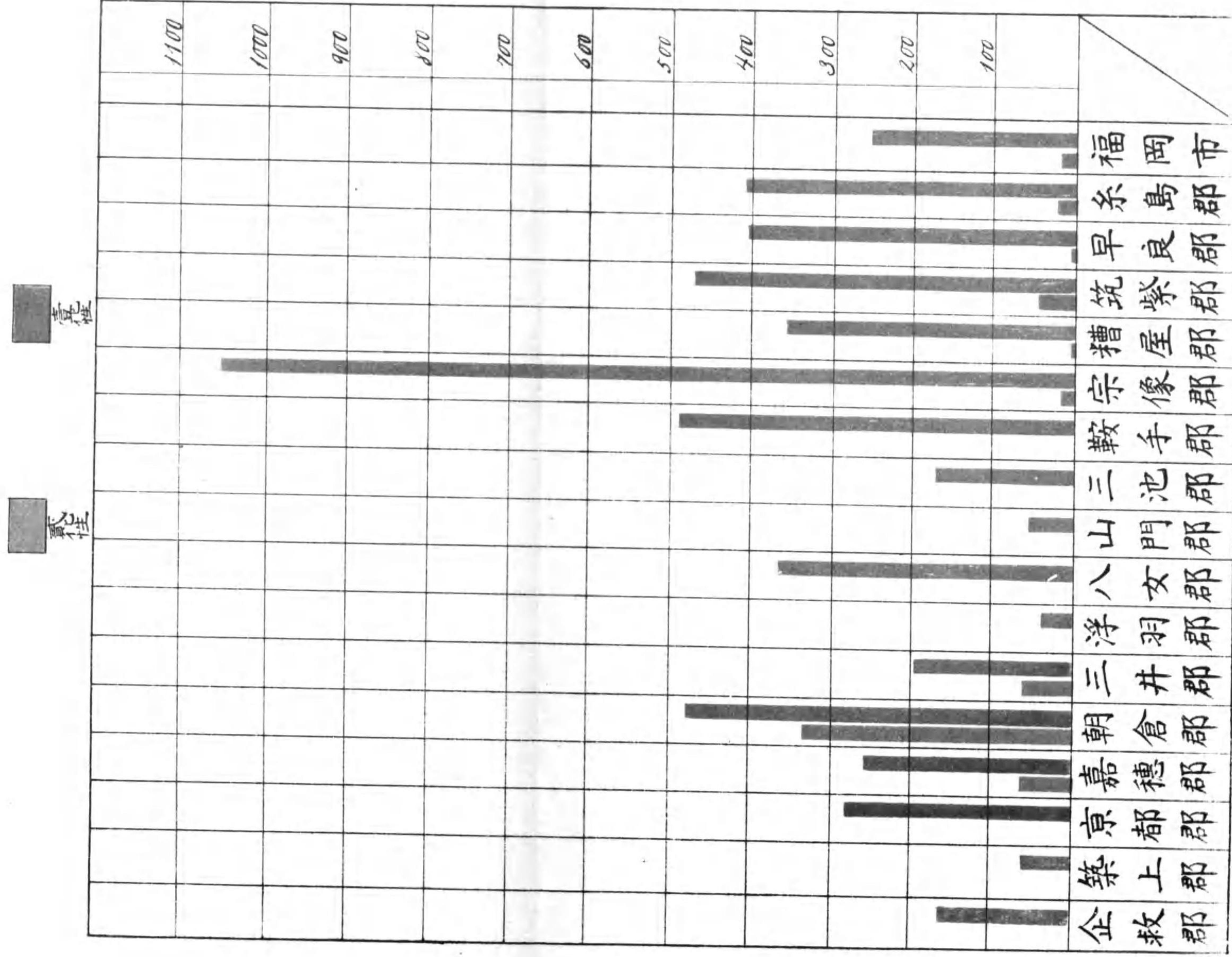
明治三十四年度産卵後検査及原種母蛾検査成績

産卵後検査ニ於テ原種用印ヲ與ヘタルハ貳千八百五拾八蛾ニシテ製絲用種合格證印ヲ與ヘタルハ絶無ナリ而シテ原種母蛾検査ヲ受ケタル蛾數ハ貳千八百三拾八蛾ニシテ内合格貳千五拾二蛾有滲貳百六拾四蛾其他ノ事故ニヨリ不合格トナリタルモノ貳拾貳蛾ニシテ其詳細ハ左表ノ如ク

産卵後検査及原種母蛾検査成績郡市別表
貳化性第貳化

郡市	蚕種製造人員	原種蛾數	製絲用種枚數	原種母蛾有	毒蛾其他	計	病毒百分比	毒
福岡市	1	1	1	1	1	1	1	1
糸島郡	1	1	1	1	1	1	1	1
早良郡	1	1	1	1	1	1	1	1
筈紫郡	1	1	1	1	1	1	1	1
糟屋郡	1	1	1	1	1	1	1	1
宗像郡	1	1	1	1	1	1	1	1
鞍手郡	1	1	1	1	1	1	1	1
三池郡	1	1	1	1	1	1	1	1
山門郡	1	1	1	1	1	1	1	1
八女郡	1	1	1	1	1	1	1	1
浮羽郡	1	1	1	1	1	1	1	1
三井郡	1	1	1	1	1	1	1	1
朝倉郡	1	1	1	1	1	1	1	1
嘉穂郡	1	1	1	1	1	1	1	1
京都郡	1	1	1	1	1	1	1	1
築上郡	1	1	1	1	1	1	1	1

明治四十三年製種用高造比較表



明治三十四年度産卵後検査及原種母蛾検査成績

嘉穂郡	朝倉郡	三井郡	警固村	大城村	秋月村	安川村	三奈木村	秋月町	宮崎安意	加藤十五郎	白石勝太郎	大塚久右衛門	長野次八郎
金龍	白龍	白龍	白龍	白龍	白龍	白龍	白龍	白龍	白龍	白龍	白龍	白龍	白龍
二	二五	六	四	五	一四	七	九	六	二	三	二	三	一
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一八	一四七	二	四八	二五	二六	五九	九六	二	三	二	一	一	一
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
二千手村	英足白村	七秋月町	四三奈木村	五安川村	四秋月村	三奈木村	二秋月町	一安川村	一秋月町	一安川村	一秋月町	一安川村	一秋月町
長野次八郎	大塚久右衛門	白石勝太郎	加藤十五郎	宮崎安意	野村清右衛門	原口芳太郎	後藤源吾	警固村	大城村	秋月村	安川村	三奈木村	秋月町

一化性

産卵後検査ニ於テ原種用印ヲ與ヘタルモノハ拾三万〇百廿五蛾製糸用合格證印ヲ與ヘタルモノ五千三百五拾枚ニシテ原種用種ニアリテハ其尤モ多キヲ鞍手トシ山門筑紫宗像系島京都ノ各郡之ニ次キ其尤モ寡少ナルヲ浮羽築上福岡ノ一市二郡トス製糸用種ニアリテハ宗像ヲ最トシ鞍手朝倉筑紫ノ各郡之ニ次キ尤モ寡少ナルヲ浮羽山門築上ノ各郡トス又母蛾検査ヲ受ケタル原種ハ總計拾貳萬九千〇三拾壹蛾ニシテ内無毒合格拾貳萬貳千九百八拾六蛾有毒不合格四千五百三拾八蛾母蛾亡失其他ノ事故ニヨリ不合格トナリタルモノ壹千〇七蛾ニシテ有毒不合格ノ歩合ハ百分ノ四ニ當リ其最モ多キヲ企救糟屋ノ二郡トシ宗像之ニ次キ其寡少ナルヲ三池築上山門筑紫鞍手早良ノ各郡トス今本成績ヲ郡市及蚕種製造者各人別ニ表示スレハ左ノ如シ

産卵后検査及原種母蛾検査成績郡市別表

一化性

郡市名	蚕種製造人員	原種蛾數	製絲用種枚數	原種毒有	母蛾毒有	其他	計	無毒有	百分比
福岡市	五人	二、四四二	一、五五七	二、二四三	三〇二	三	二、二四五	九六	二
系嶋郡	一〇	九、一七〇	四〇九	八、七六八	三〇二	六	九、一五七	九七	三
早良郡	八	四、九八四	四〇四	四、九三三	三元	二	四、九八六	九八	一

郡市名	人員	原種蛾數		原種母蛾		其他	計	百分比例	
		製造額	無毒	有毒	無毒			有毒	
筑紫郡	九八	一四、三三三	一四、二五三	四二	三	一四、三三七	九八	二	
糟屋郡	八	五、〇一〇	四、三三三	八〇	七	五、〇〇八	八〇	二〇	
宗像郡	一〇	九、三三三	八、三三八	八三	八	九、三六五	九〇	一〇	
鞍手郡	一〇	二〇、九二四	二〇、七三八	六六	八	二〇、八八五	九九	一	
三池郡	二	三、三三四	三、二六九	五	三	三、三〇四	九九	一	
山門郡	一	二〇、四四〇	一九、七七一	三三	六	二〇、四四〇	九九	一	
八女郡	八	七、一六三	六、四八〇	三二	二	六、七三九	九九	一	
浮羽郡	二	四、〇一〇	四、〇一〇	二二	六	四、〇一〇	九九	一	
三井郡	五	四、二二四	四、一五〇	一九	八	四、四二二	九五	五	
朝倉郡	一五	七、五六〇	六、九八一	五三	三	七、五三二	九九	一	
嘉穂郡	九	五、四五四	五、二八三	二二	四	五、四四一	九九	一	
京都郡	八	七、三三六	六、七八一	四三	二	七、三三三	九九	一	
築上郡	二	二、三三三	二、二六六	三	一	二、二八八	九九	一	
企救郡	四	五、五六六	四、三三三	八七	八	五、二八四	八〇	二〇	
計	一一	一三〇、二二五	一二三、九六六	四、五三八	一、五〇七	一三九、〇三一	九六	四	

産卵后檢査及原種母蛾檢査成績各人別表
一化性

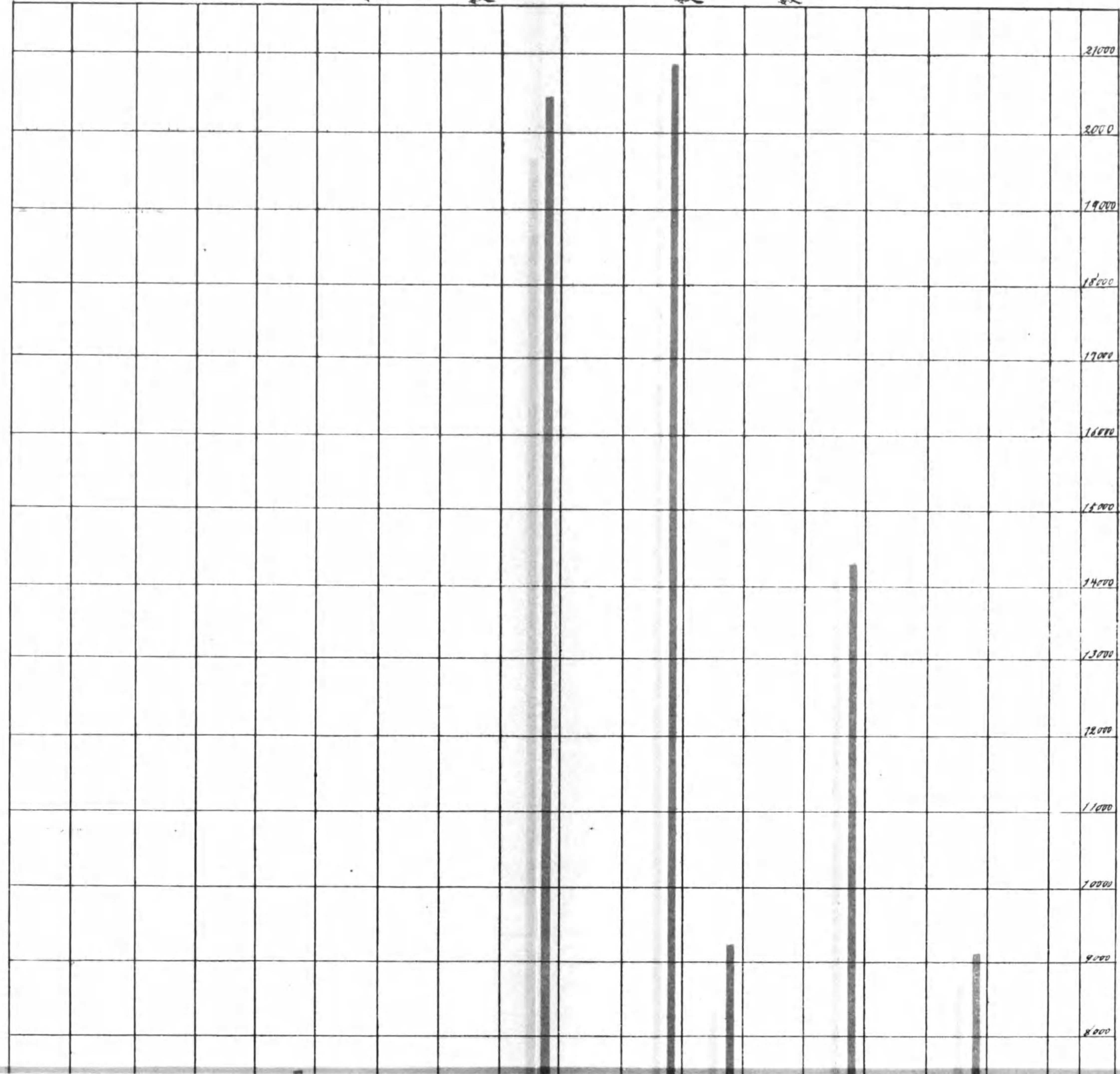
表覽一蹟成查檢蛾母種原度年四十三治明

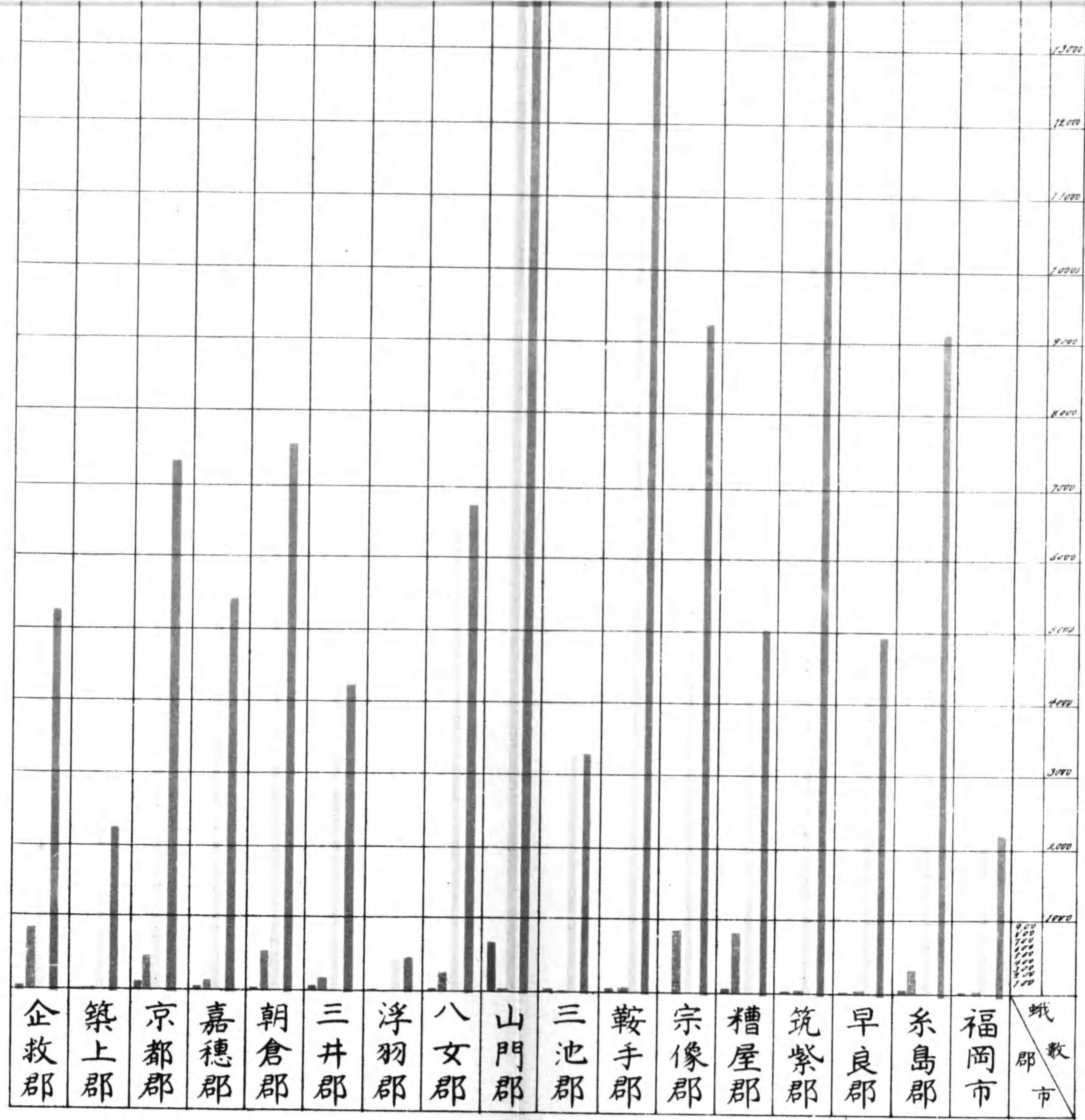
■ 飲蛾數

■ 有毒數

□ 無毒數

■ 檢査數





蛾数
郡市

福岡市

糸島郡

名稱	原種蠶數	製糸甲種枚數	原種母蠶	有毒蠶	其他	計	町村	氏名
小石丸	一六	三	一六	二	一	二六	山内	定度
又昔	五〇	一	五〇	一	一	五二	全	人
餘杭	四三	一	四三	一	一	四六	全	人
小石丸	一八	一	一八	一	一	二〇	村	井
小石丸	一六	一	一六	一	一	一八	一	新大工町
青熟	一六	一	一六	一	一	一八	全	塚
又昔	四六	一	四六	一	一	四八	全	藤崎
小石丸	五	一	五	一	一	七	衣	非
又昔	八	一	八	一	一	一〇	全	觀
紹興	二二	一	二二	一	一	二四	全	人
青熟	一〇八	一	一〇八	一	一	一一〇	全	人
全	四三	一	四三	一	一	四五	全	人
全	一	一	一	一	一	二	全	人
全	一、三〇	一	一、三〇	一	一	一、三二	全	人
又昔	二八〇	一	二八〇	一	一	二八二	全	人
小石丸	三三	一	三三	一	一	三五	全	人
金鷄青熟	一六	一	一六	一	一	一八	全	人
青熟	九四	一	九四	一	一	九六	全	人
全	五〇	一	五〇	一	一	五二	全	人
全	五〇	一	五〇	一	一	五二	全	人

早良郡

名稱	原種蠶數	製造額	原種蠶	母蠶	毒蠶	其他	計數	町村	氏名
小石丸	280	10	280				280	山家村	中村 廣十郎
青熟	280	10	280				280	山家村	古森 伊三郎
小石丸	336	12	336				336	田坂 限村	田坂 藤五郎
青熟	566	20	566				566	演秀	演秀
小石丸	560	20	560				560	鳥飼村	鳥飼 秀
又昔	122	4	122				122	全	全
小石丸	430	15	430				430	全	全
又昔	122	4	122				122	全	全
青熟	166	6	166				166	桑原	桑原 茂
小石丸	166	6	166				166	全	全
餘杭	48	1	48				48	全	全
角又	56	2	56				56	全	全
大圓頭	74	3	74				74	全	全
小石丸	336	12	336				336	井上	井上 嘉
青熟	252	9	252				252	全	全
全	252	9	252				252	全	全
小石丸	400	14	400				400	上原	上原 嘉次郎
餘杭	276	10	276				276	青木	青木 眞五郎
小石丸	80	3	80				80	三嶋	三嶋 直吉

筑島郡

名稱	原種蠶數	製造額	原種蠶	母蠶	毒蠶	其他	計數	町村	氏名
青熟	1100	40	1100				1100	水城村	原久吉
青熟	222	8	222				222	全	全
又昔	280	10	280				280	全	全
均白	360	13	360				360	全	全
小石丸	540	20	540				540	小池	小池 清造
又昔	222	8	222				222	白藤	白藤 源吾
全	55	2	55				55	後藤	後藤 直温
小石丸	386	14	386				386	江方	江方 俊郎
全	550	20	550				550	全	全
大圓頭	195	7	195				195	全	全
青熟	336	12	336				336	永田	永田 秀吉
小石丸	336	12	336				336	全	全
又昔	306	11	306				306	安部	安部 藤蒼
小石丸	82	3	82				82	村島	村島 藤次郎
大石丸	560	20	560				560	安藤	安藤 勇助
又昔	280	10	280				280	全	全
全	66	2	66				66	國崎	國崎 繁太郎
小石丸	166	6	166				166	全	全
全	280	10	280				280	吉松	吉松 三平
又昔	222	8	222				222	全	全

糟屋郡

宗像郡

名稱	原種蠶數		原種母蠶	其他	計	町村	氏名
	原種蠶數	製紙用種蠶數					
小石丸	1,092	6	1		1,099	新宮村	安武逸郎
青熟	78	3			81	全	天貝邦太郎
小石丸	36	5			41	上西鄉村	天貝邦太郎
小石丸	40	2			42	神興村	脇野和太郎
又昔	1,333	4	1		1,338	全	脇野實平
大姫昔	308	4			312	上西鄉村	全
又昔	533	3			536	全	駒井鐵次郎
小石丸	334	2			336	全	高村登四郎
又昔	222	1			223	全	全
又昔	86	1			87	池野村	松井耕造
全	1,008	6			1,014	池野村	入江洋
全	280	2			282	全	山口猪之吉
寶玉	394	1			395	全	瀧口
又昔	3,033	5	6		3,044	全	全
青熟	1				1	全	全
小石丸	503	9			512	赤間町	石松要一
又昔	2,800	3			2,803	全	許斐洗三郎
青熟	2,800	8			2,808	全	全
小石丸	503	9			512	全	全

鞍手郡

名稱	原種蠶數		原種母蠶	其他	計	町村	氏名
	原種蠶數	製紙用種蠶數					
又昔	1,044	1			1,045	全	青柳松次郎
赤熟	1,473	1			1,474	全	原田端穂
又昔	558	1			559	全	全
青熟	700	2			702	全	全
小石丸	1,400	6			1,406	全	全
又昔	1,653	5			1,658	全	全
小石丸	1,400	6			1,406	全	全
全	476	8			484	全	全
小石丸	280	2			282	大三輪村	太田種敬
小石丸	26	2			28	秋月町	野村清右衛門
飛白	111	3			114	全	全
小石丸	252	4			256	安川村	宮崎安意
銀白	82	3			85	根村	藤井辰次郎
飛白	280	3			283	金川村	荻本武次郎
小石丸	280	2			282	全	全
全	111	6			117	奈木村	加藤十五郎
又昔	111	5			116	全	全
青熟	213	1			214	全	全
銀白	213	3			216	根村	全
小石丸	334	2			336	秋月町	久野金次郎
全	334	1			335	全	築紫一郎
全	280	4			284	全	白石勝太郎

山門郡 三池郡

名稱	原種蠶數	製糸用種枚數	無毒	有母	無蛾	其他	計	町村	氏名
小石丸	三三	三六	三三	三三	一	一	三三	安川村	桑野太
赤引	二二	二四	二二	二二	一	一	二二	奈木村	安部勝太郎
青引	三三	三三	三三	三三	一	一	三三	全	全
小石丸	三三	三三	三三	三三	一	一	三三	全	全
姬蚕	一〇八	二四	九三	三三	一	一	一〇八	安野村	至
大又	一〇〇	九	九	一	一	一	一〇〇	根村	吉
又昔	一、二〇	三	九	一	一	一	一、二〇	波根村	藤茂
青熟	五〇	三	八	一	一	一	五〇	志波村	中
又昔	一六	二	一	一	一	一	一六	全	全
小石丸	二、二	二	二	二	一	一	二、二	銀水村	堀
小石丸	八	二	八	二	一	一	八	倉永村	角
大又	三、四	三	三	三	一	一	三、四	河邊村	立
小石丸	二、二	二	二	二	一	一	二、二	全	全
太又	四、五	二	四	二	一	一	四、五	全	全
青熟	一、二	一	一	一	一	一	一、二	全	全
東錦	一、二	一	一	一	一	一	一、二	全	全
小石丸	五	一	五	一	一	一	五	全	全
又昔	五〇	一	五	一	一	一	五〇	北山村	生

八女郡 浮羽郡 三井郡

名稱	原種蠶數	製糸用種枚數	無毒	有母	無蛾	其他	計	町村	氏名
青熟	一	一	一	一	一	一	一	岡山村	鶴田圓次郎
小石丸	五〇	一	五〇	一	一	一	五〇	光友村	原
全	二、五	一	二、五	一	一	一	二、五	邊春村	大石琢磨
全	六	一	六	一	一	一	六	光友村	山中保身
小石丸	五	一	五	一	一	一	五	光友村	川崎政次
又昔	一、六	一	一、六	一	一	一	一、六	岡山村	宮崎藤藏
小石丸	一、二	一	一、二	一	一	一	一、二	全	全
大又	二〇	一	二〇	一	一	一	二〇	船越村	怡土甚次郎
全	一、三	一	一、三	一	一	一	一、三	大城村	倉富勤
全	五	一	五	一	一	一	五	弓削村	原口秀太郎
大又	三	一	三	一	一	一	三	全	高木藤助
小石丸	一、四	一	一、四	一	一	一	一、四	善導寺村	大石健太郎
赤熟	一、五	一	一、五	一	一	一	一、五	山川村	赤司勝太郎
小石丸	四	一	四	一	一	一	四	足白村	全
又昔	一、六	一	一、六	一	一	一	一、六	全	大塚久右門
小石丸	四	一	四	一	一	一	四	全	全
支那種	一、二	一	一、二	一	一	一	一、二	全	全
小石丸	三	一	三	一	一	一	三	全	全
全	六	一	六	一	一	一	六	全	全

嘉穂郡		京都郡					
名稱	原種蛾數	製糸用種枚數	原種有毒母蛾	其他	計	町村	氏名
赤引	七	一	七	一	七	長野手村	長野治八郎
小石丸	五	一	五	一	五	坂田運夫	坂田運夫
全	九	三	九	三	九	溝口惣五郎	溝口惣五郎
飛白	五	三	五	三	五	吉原丈右工門	吉原丈右工門
大昔	三	一	三	一	三	長谷川重幸	長谷川重幸
又昔	〇	〇	〇	〇	〇	全	全
青熟	九	一	九	一	九	繩田八重助	繩田八重助
小石丸	五	一	五	一	五	全	全
全	三	一	三	一	三	二木重三郎	二木重三郎
白玉	二	一	二	一	二	田邊七	田邊七
青熟	三	一	三	一	三	全	全
小石丸	二	一	二	一	二	魚住半槌	魚住半槌
又昔	〇	〇	〇	〇	〇	別府伊太郎	別府伊太郎
青熟	一	一	一	一	一	八隅清次	八隅清次
又昔	一	一	一	一	一	全	全
飛白	一	一	一	一	一	全	全
小石丸	二	一	二	一	二	宮下賢	宮下賢
青熟	二	一	二	一	二	全	全

全救郡		築上郡					
名稱	原種蛾數	製糸用種枚數	原種有毒母蛾	其他	計	町村	氏名
又昔	二	一	二	一	二	宮下賢	宮下賢
大昔	三	一	三	一	三	全	全
又昔	四	一	四	一	四	久富喜世美	久富喜世美
小石丸	二	一	二	一	二	全	全
又昔	七	一	七	一	七	岡崎昌三郎	岡崎昌三郎
小石丸	一	一	一	一	一	全	全
青熟	七	一	七	一	七	日吉岩	日吉岩
小石丸	七	一	七	一	七	全	全
青熟	七	一	七	一	七	全	全
又昔	一	一	一	一	一	森山寛	森山寛
全	五	一	五	一	五	全	全
小石丸	一	一	一	一	一	全	全
又昔	一	一	一	一	一	全	全
青熟	一	一	一	一	一	全	全
小石丸	一	一	一	一	一	全	全
全	三	一	三	一	三	全	全
小石丸	六	一	六	一	六	全	全
青熟	七	一	七	一	七	全	全
大昔	三	一	三	一	三	全	全
青熟	四	一	四	一	四	全	全
世界一	一	一	一	一	一	全	全
角又	五	一	五	一	五	全	全

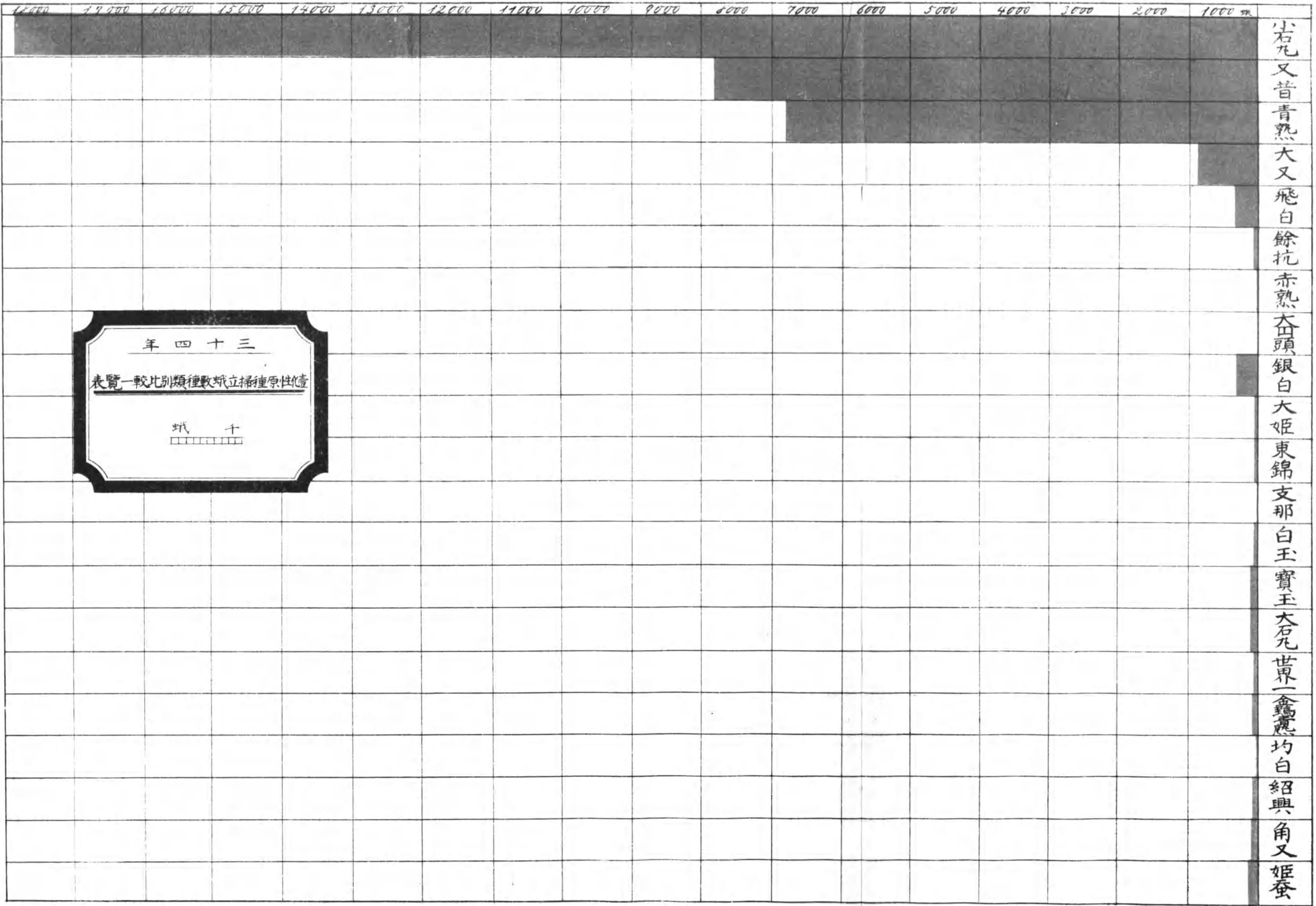
明治三十四年度名稱別蚕種検査成績

一化性ニ於ケル蚕種ノ名稱ハ貳拾壹種ニシテ今各名稱別ニ依リ蚕種製造者數原種捕立高繭ノ生産額蚕種製造額原種母蛾検査受檢數ノ多寡ヲ比較スルトキハ其尤モ多數ヲ占メタルハ小石丸ニシテ又昔青熟ノ二種之ニ次ケリ此三者ハ蚕種製造者數ニ於テ八割壹歩ヲ占メ原種捕立蛾數以下又之ニ準セリ他ノ拾八種ノ如キハ僅カニ試験的製造ニ過キザルガ如シ而シテ貳化性蚕種ノ名稱ハ拾九種ニシテ第壹化拾壹種第貳化八種トス製造人員ハ第壹化ニアリテハ白盾尤モ多ク白玉無之ニ次キ蚕種製造額ニ於テハ白盾尤モ多ク金龍之ニ次ク第貳化蚕種製造人員ハ金龍白盾各三人ニシテ尤モ多キヲ示シ他ハ皆壹種壹人ニ過キス蚕種製造額ハ白盾其首位ヲ占メ玉無金龍之ニ次ケリ本成踏ニ依リテ見ルトキハ蚕種製造額ノ尤モ多キハ壹化性ニアリテハ小石丸又昔青熟ノ三種貳化性ニアリテ界ニ驚々タル名稱過多ノ弊害ハ本縣ニ於テハ毫モ之ヲ認メザルガ如シ本成蹟ハ左表ノ如シ(壹表貳表)

名稱別蚕種検査成績一覽表

第壹表 壹 化 性

名稱	製造者數	原種捕立蛾數	全上繭量	合格種繭量	其他	計
----	------	--------	------	-------	----	---



年 四 十 三

表覽一較比別類種數蛾立掃種原性化壹

蛾 十

0m 1 2 3 4 5 6 7 8 9 11 1 2 3 4 5

年四十三洛明

表覽一較比別類種數滅立掃種原性化

滅百

第					第				
無	白	質	白	玉	無	白	質	白	玉
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

化

壹

化

貳

小石	又昔	青熟	大又	飛白	餘杭	赤熟	大頭	銀白	大頭	東錦	支那	白玉	寶玉	大石	世界	金雞	均白	紹興	角又	姬蚕	計	
七九	三八	四	八	四	三	三	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一七、八二六	七、八三四	六、八〇九	八八六	三六	八六	一一三	二四	二九五	五六	五〇	二八	五六	一〇〇	一〇〇	一〇〇	五二	七二	二八	七九	八四	一〇六	二五、三五六
五、九九〇	二、八二八	二、二〇〇	三四五	一一七	二九	四〇	五	一三三	二〇	三三	八	三三	五〇	四〇	二〇	二〇	一〇	二〇	二〇	二五	二、五五六	三、五五六
三、九六七	一八、三三八	一三、五八一	一、五二	八八	二	二五六	四	四八八	六八	一六〇	三二	八一	二二	二二	二〇	二〇	四六	一〇〇	九二	一六	三二七	六、三三四
一〇五、八五五	四九、八三三	四三、五九九	六、五七七	一、六九一	九四八	八〇八	七	二、二六九	三〇	三〇〇	一〇一	三四九	一、四八	二〇〇	五〇〇	五〇〇	二二〇	二五〇	二五〇	六六五	二五八	二六、八四八
一七、八二三	六八、〇六九	五、二〇〇	七、九二八	二、五七四	一、〇四〇	一、〇六四	一、二	二、七五七	三七八	六九〇	一三三	四三〇	一、五七	五五〇	五五〇	三三二	三〇〇	四四二	六八一	五七五	二八四、一六三	五十一

名稱	製造者數	蠶種製造額		原種母蠶	蠶檢	其他	計
		原種蠶數	製糸用種枚數				
小石	七人	五九,九九	二,四七二	五七,九九	一,一九〇	七五二	五九,九九
又青	三八	二七,四七八	一,六七三	二四,八八六	一,八七〇	三三四	二六,九八〇
青又	三四	二七,七六一	九七〇	二六,七七〇	六六〇	二四二	二七,六七三
大青	八	六,〇八八	七七	五,八五五	五七	一七	六,〇八六
飛白	四	九八〇	五八	八五八	五七	一	九八八
餘杭	三	七五九	〇	七四六	一七	一	七六〇
赤熟	三	一,六五九	一四	一,六七〇	一	一	一,六八〇
大圓	三	二六九	一	二七〇	一	一	二七〇
銀白	二	一,〇三六	一六	一,〇〇一	一	一	一,〇三六
大角	二	一一三	一	一一一	一	一	一一三
東錦	一	三〇八	四	二八〇	一	一	三〇八
支那	一	一,一七六	二	一,一〇三	一	一	一,一七六
白玉	一	一一二	二	一〇五	一	一	一一二
寶玉	一	二八〇	三	二八〇	一	一	二八〇
寶石	一	五九四	三	三九三	一	一	五九四
大界	一	五六〇	一	四六	一	一	五六〇
世青	一	一四〇	一	一三八	一	一	一四〇
金鷄	一	一六六	一	一七二	一	一	一六六
青熟	一	一六六	一	一七二	一	一	一六六
計		一三〇,一四四	五,三七五	一二八,九八六	四,五三六	一,四〇七	一二九,〇三二

均白	紹興	姪興	計
三六四	一一三	三三六	一三〇,一四四
八	七	二四	五,三七五
三五	一一	三三	一二八,九八六
三六四	一一	三三六	四,五三六
一	一	一	一,四〇七
三六四	一一三	三三六	一二九,〇三二

名稱	製造者數	原種插立蠶數	全上蠶量	合格種繭樹量	其他	計
三八	三八	一〇九	七九	二,〇四七	一,〇〇四	三,〇五二
二五二	二五二	八二	一五	七九	一,八一	二,〇七三
一三二	一三二	四九	二五	四四〇	四四〇	一,九五五
三	三	三	三	五四〇	七二	九六三
一	一	一〇四	二〇	二〇〇	一七	二九二
一	一	一〇〇	七	二〇〇	九	三九三
一	一	二六	七	一〇〇	二七	一五六
一	一	二〇	七	一〇〇	二七	一五六
一	一	二〇	七	一〇〇	二七	一五六
三	三	一七六	五	六,四八八	四七三	一,二二二
計		一,七六四	五三	六,四八八	四七三	一,二二二

名 稱		製造者數	蠶種製造額	原種蠶數	原種蠶數	原種蠶數	原種蠶數	原種蠶數	原種蠶數	原種蠶數	原種蠶數	原種蠶數
白	紫											
計	綾	錦	玉	富	龍	質	無	龍				
三	一	一	一	一	一	一	一	一	三	一	三	人
二九二	二五	五	一四〇	二八	一五三	一〇九〇	七六	六九二				蛾
												枚
二五	二五	五	一六	二六	一七	一〇三三	五九二	六九二				蛾
												蛾
三												蛾
二八三	二五	五	一四〇	二七	一五三	一〇三三	七六	六九二				蛾

名 稱		製造者數	蠶種製造額	原種蠶數	原種蠶數	原種蠶數	原種蠶數	原種蠶數	原種蠶數	原種蠶數	原種蠶數	原種蠶數
白	紫											
計	錦	綾	倍	龍	富	桑	龍	玉	質	無		
三	一	一	一	一	一	一	三	二	四	六	八	五人
八二	五	六	一	二	五	六	六	一	六	九	一	九
六九	八	一〇	六	三	三	七	二	一	六	八	三	七
八三	五	六	一	〇	五	六	六	一	六	九	一	九
												蛾
六	一											蛾
												蛾
八	五	六	一	三	五	六	六	一	六	九	一	九

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル蠶種検査法改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治三十三年三月九日

内閣總理大臣 侯爵山縣有明
農商務大臣 曾稱荒助

法律第四拾五號

蠶種検査法

- 第一條 本法ニ於テ蠶種ト稱スルハ原種及製絲用種ヲ謂フ
- 第二條 原種ハ框製ニスベシ
- 第三條 蠶種ハ検査ニ合格シタル原種ヨリ產生シタル繭ヲ用ユルニ非ラサレハ之ヲ製造スルコトヲ得ズ
- 第四條 蠶種ハ左ニ掲ゲル繭ヲ以テ之ヲ製造スルコトヲ得ズ
 - 一 二蠶以上合同レテ作りタル繭
 - 二 繭屑片薄ナル繭若クハ形狀ヲ失スルコト著シキ繭
 - 三 繭層ノ最繭ノ全量百ニ對シ一化性ニアリテハ十二化性ニアリテハ七多化性ニアリテハ六ニ達セサルモノ

- 四 蠶兒ノ發育不良ニシテ収繭ノ量著シク減少シタルモノ
- 五 蠶種製造者ニ非ラザル者ノ飼育シタル蠶兒ヨリ產生シタル繭
- 第五條 蠶種製造者ハ検査ニ合格シタル原種ヨリ產生シタル蠶兒ニ非ラザレハ飼育スルコトヲ得ズ
- 第六條 蠶種製造者ハ収繭後及産卵後ノ二期ニ於テ原種ニ在リテハ繭蛾及卵越年スル製絲用種ニ在リテハ繭及卵越年セサル製糸用種ニ在リテハ繭ノ検査ヲ受クベシ
- 第七條 原種ノ掃殺及第四條第一號乃至第三號ニ掲ケタル繭ハ収繭後ノ検査ヲ經ル迄之ヲ保存スベシ
- 蠶種ノ製造ニ供用シタル繭及ヒ原種ノ製造ニ供用シタル母蛾ハ産卵後ノ検査ヲ經ル迄之ヲ保存スベシ
- 第八條 検査ニ合格セサル蠶種ハ蠶種検査所ニ於テ直チニ之ヲ燒棄スベシ
- 第九條 検査合格ノ證印ナキ蠶種ハ之ヲ讓渡スルコトヲ得ズ
- 第十條 地方長官ハ蠶種検査員ヲシテ蠶種製造者ニ就キ養蚕収繭及産卵ノ狀況ヲ視察セシムベシ
- 第十一條 蠶種検査員ハ自己若ハ家族ノ製造スル蠶種ノ検査ヲ爲スコトヲ得ス
- 第十二條 蠶種検査ニ關スル費用ハ府縣ノ負擔トス

但シ國庫ハ其ノ半額以內ヲ補充スルコトヲ得北海道及ヒ沖繩縣ニ於テハ國庫ノ負擔トス

第十三條 自家用又ハ學術研究ノ爲メ蚕種ヲ製造スルモノニハ本法ヲ適用セズ

第十四條 學術研究ノ爲メ製造シタル原種ハ命令ノ定ムル所ニ依リ本法ノ検査ニ合格シタルモノト看做スコトヲ得

第十五條 自家用又學術研究ノ爲メ製造シタル蚕種ハ之ヲ讓渡スルコトヲ得ズ但シ前條ニ該當スルモノハ此限ニ在ラズ

第十六條 第三條乃至第六條第九條又ハ第十五條ニ違背シタル者又ハ蚕種検査員ノ職務執行ヲ拒ム若ハ之ヲ妨ケタルモノハ五十圓以下ノ罰金ニ處ス

第十七條 第七條ニ違背シタルモノハ二十圓以下ノ罰金ニ處ス

附 則

第十八條 本法ハ命令ヲ以テ指定スル地ニ之ヲ施行セズ

第十九條 本法ハ明治三十四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

農商務省令第十七號

明治三十三年法律第四十五號蚕種検査法施行規則左ノ通り和定ム

明治三十三年七月廿六日

農商務大臣 曾 爾 荒 助

蚕種検査法施行規則

第一條 蚕種製造ハ地方長官ノ定ムル期日迄ニ様式第一號ニ準シ蚕種製造届書ヲ製造所在地ノ地方長官ニ差出スコトヲ要ス

捕立收購又ハ産卵ノ場所ガ府縣ヲ異ニスルトキハ各地方長官ニ前項ノ届書ヲ差出スコトヲ要ス

第二條 蚕種製造者ハ掃立ノ際蟻量ヲ正確ニ量定スルコトヲ要ス

第三條 蚕種製造者ハ越年蚕種ニ在リテハ産卵前ニ不越年蚕種ニ在リテハ第十一條第一項ノ規定ニ依リ臺紙ヲ差出ス前ニ一化性二化性多化性ノ別及ヒ蚕種ノ名稱ヲ臺紙ノ表面ニ製造者ノ氏名住所ヲ其表面又ハ裏面ニ記載シ且越年蚕種ニ在リテハ産卵後ノ検査前ニ不越年ニ在リテハ産卵後直チニ産卵ノ年月日ヲ臺紙ニ記載スルコトヲ要ス

第四條 原種ヲ製造スルニハ一母蛾ヲシテ一區ニ産卵セシメ母蛾ト其區トニ同一ノ符

號ヲ附スルコトヲ要ス

原種製造ニ供用スル蠶紙ハ之ヲ二十八區ニ分ツコトヲ要ス

第五條 蠶量壹匁ニ對シ収繭ノ量一化性ニアリテハ一斗二升未滿ニ化性ニ在リテハ九升未滿多化性ニ在リテハ七升未滿ナルトキハ収繭ノ量著シク減少シタルモノト看做ス

第六條 蚕種ノ検査ハ左ノ順序ニ依リ之ヲ行フ

一 収繭後ニ於テ繭及其原種ノ掃殼

二 産卵後ニ於テ卵及ヒ出殻繭不越年製絲用種ニ在リテハ出殻繭

三 原種ニ在リテハ前二號ニ掲ケタルモノ、外其製造ニ供用シタル母蛾

第七條 前條第壹號及ヒ第貳號ニ掲ケタルモノ、検査ハ蚕種製造所ニ於テ之ヲ行ヒ母蛾及ヒ不越年原種ノ卵ノ検査ハ蚕種検査所ニ於テ之ヲ行フ

第八條 原種ノ名稱又ハ製造者ヲ異ニスル蚕兒繭又ハ卵ハ之ヲ混同スルコトヲ得ズ

第九條 蚕種製造者ハ収繭後ノ検査ヲ受クル前種繭トスヘキモノヲ撰別シ其樹量ト収繭總樹量トヲ各別ニ量定シ且ツ蚕種検査法第四條第壹號乃至第三號ニ該當スルモノヲ殺蛹スルコトヲ要ス

第十條 収繭後ノ検査ニ合格シタル繭ニ對シテハ其名稱ヲ異ニスル毎ニ様式第二號ノ

種繭証明書ヲ交付ス検査ヲ經タル掃殼ノ蠶紙ニハ様式第三號ノ掃殼検査済ノ印ヲ押捺ス

第十一條 不越年蚕種ノ製造者ハ蠶紙及ヒ種繭証明書ヲ所轄蠶種検査所ニ差出スコトヲ要ス

蠶種検査所ハ原種ニ在リテハ様式第四號ノ原種用ノ印製絲用種ニ在リテハ様式第五號ノ製絲用種検査合格ノ證印ヲ蠶紙ノ裏面ニ押捺シ且ツ原種用ト製絲用トニ區別シテ蠶紙ノ數ヲ種繭證明書ニ記載ス

第十二條 不越年原種ノ製造者ハ製造後直チニ原種及ヒ母蛾ヲ所轄蚕種検査所ニ差出スコトヲ要ス

第十三條 不越年蠶種ノ産卵後ノ検査ヲ爲シタルトキハ種繭證明書ニ様式第六號ノ出殻繭検査済ノ印ヲ押捺シ且産卵ニ供用セサリシ蠶紙アルトキハ其證印ノ上ニ様式第七號ノ消印ヲ押捺ス

第十四條 越年蠶種ノ産卵後ノ検査ヲ爲シタルトキハ原種ニ在リテハ様式第四號ノ原種用ノ印製絲用種ニアリテハ様式第五號ノ製絲用種検査合格ノ證印ヲ蠶種蠶紙ノ裏面ニ押捺シ且ツ種繭証明書ニ様式第六號ノ出殻繭検査済ノ印ヲ押捺ス

第十五條 越年原種ノ母蛾ノ検査期日ハ毎年九月一日以後ニ於テ地方長官之ヲ定ム

第十六條 母蛾ノ検査ヲ爲スニ當リ微粒子ヲ發見シタルトキハ様式第八號ノ有毒ノ印
ヲ微粒子ヲ發見セザルトキハ様式第九號ノ無毒ノ印ヲ其産卵シタル區ニ押捺ス
有毒卵ノ區及ヒ母蛾ノ欲ケタル區ヲ除去シタル後蠶紙ニ様式第十號ノ原種検査合格
ノ證印ヲ押捺ス

第十七條 蠶種蠶紙ヲ裁斷レテ蠶種ヲ讓渡セントスル者ハ検査ヲ受クル前紙臺ノ裏面
ニ截斷スヘキ部分ヲ區劃シ其各部分ニ検査合格ノ證印ヲ請求スルコトヲ得此場合ニ
於テハ其各部分ニ第三條ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

第十八條 原種ノ製造ニ供用シタル母蛾ガ亡失又ハ混乱シタルトキハ其蠶種ニ對シ製
絲用種検査合格ノ證印ヲ請求スルコトヲ得

第十九條 種繭證明書カ頸損又ハ滅失シタルトキハ蠶種製造者ハ更ニ其交附ヲ請求ス
ルコトヲ得

第二十條 蠶種製造者カ収繭後ノ検査ニ合格シタル繭ノ全部又ハ一部ヲ讓渡セントス
ルトキハ當事者双方連署シ讓渡人ノ所轄蠶種検査所ニ種繭證明書ノ書換ヲ請求スル
コトヲ要ス

蠶種検査所ガ書換ヲ爲シタルトキハ直チニ其旨ヲ讓受人ノ所轄蠶種検査所ニ通知ス
ルコトヲ要ス

繭ノ授受ヲ終ツタルトキハ讓受人ハ直チニ其ノ旨ヲ所轄蠶種検査所ニ届ケ出ルコト
ヲ要ス

第二十一條 蠶種検査法ニ於テ自家用ノ爲メ蠶種ヲ製造スル者トハ自ガラ掃立タル蚕
兒ヨリ産出シタル繭ヲ以テ自家飼育ニノミ供用スル蚕種ヲ製造スル者ヲ謂フ

第二十二條 學校講習所講習所試験場其他學術研究ノ爲メ蠶種ヲ製造スル者ニシテ蚕
業ニ關スル學試験験アル職員二名以上ヲ有シ且蟻量拾叒以上ヲ飼育スルニ適當ナル
蚕室蚕具其他ノ設備ヲ有スルモノハ農商務大臣ノ認可ヲ受ケテ其ノ製造シタル蚕種
ヲ原種トシテ配付スルコトヲ得

前項ノ認可ハ何時ニテモ之ヲ取消スユトヲ得

第二十三條 前條ノ認可申請書ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

一 名稱及ヒ所在

二 蚕業ニ關スル設備

三 蚕種ノ製造検査及配布ニ關スル規程

四 蚕業ニ關スル職員ノ氏名及ヒ履歴

前項第一號乃至第三號ニ掲ケタル事項ヲ變更シ又ハ職員ニ異動ヲ生シタルトキハ直
チニ其旨ヲ農商務大臣ニ届出ルコトヲ要ス

第二十四條 第二十二條第一項ノ認可ヲ受ケタル者ハ毎年一月三十一日マデニ様式第十一號ニ依リ前年ノ成績表ヲ農商務大臣ニ差出スコトヲ要ス

第二十五條 前二條ノ書類ハ地方長官ヲ經由スルコトヲ要ス

第二十六條 蚕種検査員ハ様式第十二號ノ證書ヲ携帯スルコトヲ要ス

第二十七條 蚕種検査員ハ左ニ掲ケタルモノヨリ地方長官之ヲ命ズ

一 農商務省蚕業講習所農務局舊蚕業試驗場又ハ農務局假試驗場蠶事部ヲ卒業シタル者

二 農務局ノ檢定試驗ニ及第シタル者

三 地方長官ノ信認セル學校講習所傳習所又ハ試驗場ニ於テ蚕業ニ關スル學科ヲ修了シタル者

四 蚕業ニ熟達シ成繭鑑査ニ精通スル者

第二十八條 地方長官カ蚕種検査員ヲ命免シタルトキハ其氏名ヲ告示スルコトヲ要ス

第二十九條 地方長官カ蚕種検査所ノ位置若クハ管轄區域ヲ定メ又ハ之ヲ變更シタルトキハ其旨ヲ告示スルコトヲ要ス

蚕種検査所ヲ開始シ又ハ閉鎖シタルトキモ亦同シ

第三十條 地方長官ハ毎年五月十五日迄ニ様式第十三號ニ依リ前年度ノ検査成績表ヲ農商務大臣ニ差出スコトヲ要ス

第三十一條 蚕種ノ検査ニ關スル手續ハ地方長官之ヲ定メ農商務大臣ノ認可ヲ受クルコトヲ要ス

附 則

第三十二條 本則ハ明治三十三年法律第四十五號蚕種検査法施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス但本則施行ノ日ヨリ一年間ハ第四條第二項ノ規定ニ依ラサルコトヲ得明治三十年農商務省令第八號蚕種検査法施行細則ハ本則施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

樣 式 第一號

蚕種製造届書

一化性	二化性	多化性	第一化	第二化	第二化	原種掃立蛾數	原種掃立蟻量	製造豫算額	製造所

合計	第三化	第四化						
----	-----	-----	--	--	--	--	--	--

備考 多化性ニ第五化以上ノモノアルトキハ相當ノ欄ヲ設ケテ之ヲ記入シ同化

期ノモノニ越年種ト不越年種トアルトキハ各別ニ之ヲ記載スベシ播立収
 蒔又ハ産卵ノ場所ヲ異ニスルトキハ製造所ノ欄ヲ區分シテ之ヲ記載スベ

第二號 種蒔證明書

番號 種蒔證明書

住所

蚕種製造者氏名

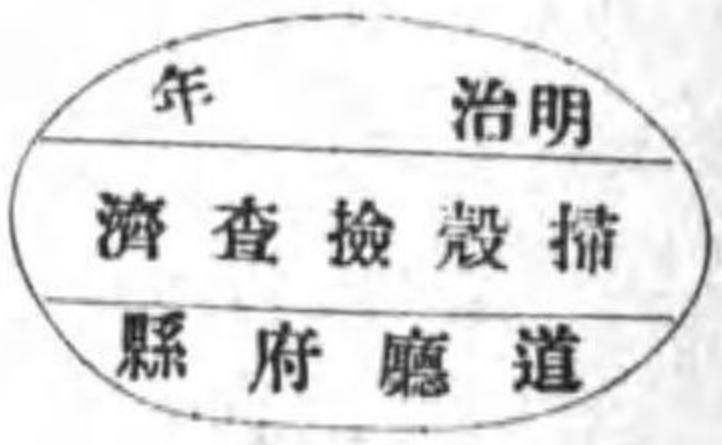
- 一名 稱
- 一化性及化期
- 一 姓 量

右種蒔検査ニ合格シタルコトヲ證ス
 年月日 道廳府縣蚕種検査員氏名印

第三號 掃殼検査濟印

楕圓形 長徑壹寸貳分
 短徑八分

肉色 黒



第四號 原種用印

圓形 徑七分

肉色 黒



第五號 製絲用種検査合格證印

楕圓形 長徑壹寸五分
 短徑壹寸

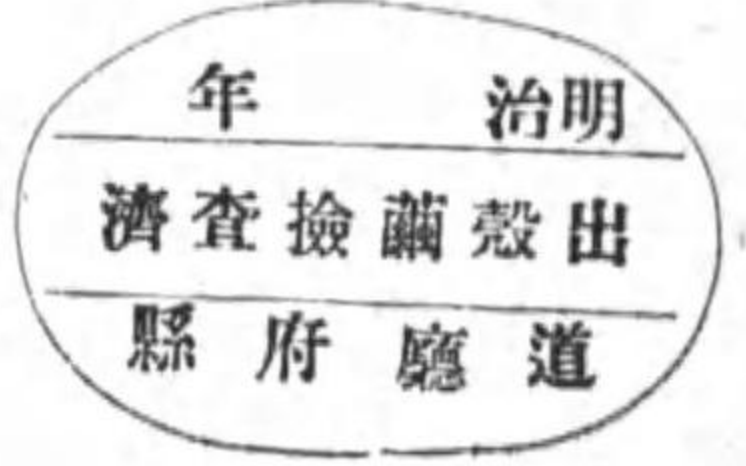
肉色 朱



第六號 出殼繭檢查濟印

橢圓形 長徑壹寸
短徑六分

肉色 黑



第七號 消印

長方形 縱壹寸
橫五分

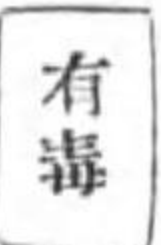
肉色 黑



第八號 有毒印

長方形 縱三分
橫二分

肉色 黑



第九號 無毒印

圓形 徑二分五厘

肉色 朱



第十號 原種檢查合格證印

圓形 徑一寸五分

肉色 朱



第拾一號

明治 年 成績表

化性	一化性	化期名稱	原種掃立	原種掃立	收購	種類	蠶種製造額
二化性	第二化				繭	合格	其他
...	...				其他	計	計
...	...				計		
...	...						
...	...						
...	...						
...	...						

合計	多化性	第一化	第二化	第三化	第四化

備考

掃立ヨリ産卵ニ至ルマデノ状況ヲ附記スベシ

第十二號

蚕種検査員證書

縦貳寸五分
横壹寸八分

番號

蚕種検査員氏名

明治 年 月 日

道府 縣廳

第十三號

明治 年 四月 一日
三月 三十一日 検査成績表

第一表蚕種製造者數

郡市	蚕種製造者	一化性製造者	多化性			
			第一化製造者	第二化製造者	第三化製造者	第四化製造者
合計						

備考 産卵後ノ検査ヲ受ケザル者ノ數ハ本表ニ算入スベカラズ
 多化性ニ第五化以上ノモノアルトキハ相當ノ欄ヲ設ケテ之ヲ記入シ同化期ノ
 モノニ越年種ト不越年種アルトキハ各別ニ之ヲ記載スベシ以下五表ニ至ル迄
 皆全シ
 蚕種製造者ノ欄ニハ其實數ヲ記載スベシ(一化性ト二化性ト併セテ製造スル
 者ヲ一人トスルガ如シ)

第二表ノ一 一化性原種掃立蛾數及ヒ蟻量

合計	郡市	蛾	
		數	量

第二表ノ二 二化性原種掃立蛾數及ヒ蟻量

合計	郡市	第一化		第二化	
		蛾數	蟻量	蛾數	蟻量

第二表ノ三 多化性原種掃立蛾數及ヒ蟻量

合計	郡市	第一化		第二化		第三化		第四化	
		蛾數	蟻量	蛾數	蟻量	蛾數	蟻量	蛾數	蟻量

第三表ノ一 一化性繭樹量

合計	郡市	合格繭		其他	
		繭	量	繭	量

第四表ノ一 備考 二化性及ヒ多化性ニ付テハ第二表ニ準シテ本表ヲ調製スベシ
一化性製絲用種枚數

郡市	合格	不合格	計
合計			

備考 原種用ノ印アルモノニ製絲用種検査合格ノ證印ヲ與ヘタルトキハ越年種ニ在リテハ百蛾區不越年種ニ在リテハ五十蛾區ヲ以テ一枚ニ換算シ端數ハ四捨五入スベシ

第五表ノ一

二化性及多化性ニ付テハ第二表ニ準シテ本表ヲ調製スベシ
一化性原種蛾數

郡市	無毒	有毒	其他	計
合計				

應達第三號

福岡縣蠶種検査所

備考 二化性及多化性ニ付テハ本表第二表ニ準シ本表ヲ調製スベシ
明治三十三年法律第四拾五號蚕種検査法ニ基キ蚕種検査手續左ノ通り相定候條自今本手續ニ依リ實施スベシ

明治三十四年二月二十八日

福岡縣知事深野一三

蠶種検査手續

- 第一條 蚕種検査法施行規則第一條第二項ノ事由ニ依リ検査手續ノ一部カ他府縣蚕種検査所ニ推移シタル場合ニハ検査ノ成績ヲ速ニ其推移シタル蚕種検査所ニ通知スベシ
- 第二條 養蠶期中ノ視察ハ掃立後及上簇前ノ二回以上之ヲ行フベシ
- 第三條 蚕種検査法施行規則第六條第一號ノ検査ヲ爲スニ當リテハ検査法第三條及第五條ニ違背セサルヤ否ヤ及蠶種製造豫定額ヲ檢シ適當ト認メタルモノニ對シ種繭證明書ヲ交付スベシ

蠶種製造豫定額ヲ檢スルニハ種繭一舛ノ平均顆數ヲ定メ之ヲ種繭ノ樹量ニ乘シ種繭ノ顆類トシ次ニ種繭ノ内若干顆ヲ切開シテ其發蛾歩合ヲ定メ之ヲ種繭ノ顆類ニ乘シ其半額ヲ以テ產卵セシメ得ヘキ蛾類ノ標準トナスヘシ

第四條 蠶種檢査法施行規則第十一條ノ場合ニハ臺紙ノ數及種繭証明書ヲ臺帳ニ照合シ且ツ第三條ノ規定ニ違背セサルヤ否ヲ檢定スヘシ

第五條 蠶種檢査法施行規則第十三條ノ手續ハ蠶種檢査所ニ於テ出殼繭種繭証明書及ヒ蠶種製造額届トヲ照合シタル後之ヲ行フベシ

第六條 蠶種檢査法施行規則第十四條ノ手續ハ卵出殼繭及ヒ種繭證明書ヲ照合シタル後之ヲ行フベシ

第七條 出殼繭ヲ檢査スルニ當リテハ蠶種檢査法第三條及第四條ニ違背セサルキ否ヤヲ檢定シ次ニ平均壹樹ノ發蛾顆數ヲ定メ之ヲ出殼繭ノ樹量ニ乘シ其半數ヲ以テ產卵シタル蛾數ノ標準トナスベシ

第八條 母蛾ノ檢査ヲ爲スニハ一蛾毎ニ乳鉢ニ入レ苛性加里ノ稀簿液若クハ蒸餾水少許ヲ加ヘテ能ク磨潰シ其液ヲ顯微鏡ニ照シ微粒子ノ有無ヲ檢定スベシ但シ無毒ト定ムル場合ニハ每鏡面五視野以上ヲ觀察スベシ

福岡縣令第十二號

明治三十三年農商務省令第十七號蠶種檢査法施行規則ニ基キ蠶種檢査施行手續左ノ通相定メ本年四月一日ヨリ施行ス

但シ施行手續第一條ハ本令發布ノ日ヨリ實施ス

明治三十一年縣令第二十四號蠶種檢査法施行手續ハ本年四月一日ヨリ廢止ス

明治三十四年三月五日

福岡縣知事深野一三

蠶種檢査法施行手續

第一條 蠶種檢査法施行規則第一條ノ蠶種製造届書ハ毎年三月十五日迄ニ縣知事ニ差出スコトヲ要ス

但シ掃立以前ニ於テ届出ノ事項ニ變更ヲ生シタル時ハ直ニ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

第二條 蠶種製造者製造所ノ管理ヲ自ラ爲サバルトキハ相當ノ代理人ヲ定メ第一號書式ニ依リ双方連署ノ上蠶種製造届書ト共ニ届出ツルコトヲ要ス

第三條 蠶種製造者原種ノ掃立ヲ了リタルトキハ三日以内ニ第二號書式ニ依リ所轄蠶種檢査所ニ届出ツルコトヲ要ス

但シ數回ニ掃立タルトキハ其都度届出ツルコトヲ要ス

第四條 製造所ヲ異ニシタル蚕兒繭及卵ハ之ヲ混同スルコトヲ得ス

第五條 原種ノ掃殻ハ蚕種ノ製造ニ供用セサルモノト雖収繭後ノ検査ヲ經ルマテ之ヲ保存スルコトヲ要ス

第六條 蚕種検査法施行規則第二十條ニ依リ種繭証明書ノ書換ヲ請求セントスル時ハ第三號書式ニ依リ請求書ヲ所轄蠶種検査所ニ差出ス事ヲ要ス

第七條 製種用蚕兒ノ上簇ヲ了リタルトキハ即日所轄蚕種検査所ニ第四號書式ニ依リ上簇届書ヲ差出スコトヲ要ス

但シ數回ニ上簇ヲナレタルトキハ其都度届出ツルコトヲ要ス

第八條 製種用蚕兒ヨリ產生シタル繭ハ収繭後ノ検査ヲ經ルニアラサレハ他所ニ搬出スルコトヲ得ス

第九條 繭ノ撰別ヲ了リタルトキハ直チニ第五號書式ニ依リ収繭届書ヲ作り蚕種検査員臨檢ノ際之ヲ差出スベシ

第十條 繭ハ上簇後一化性ニアリテハ十二日以内二化性及多化性ニアリテ十日以内ニ撰別スルコトヲ要ス

第十一條 蚕種検査法施行規則第十九條ニ依リ種繭証明書ノ交付ヲ請求セントスルト

キハ其事由ヲ記シタル請求書ヲ所轄蠶種検査所ニ差出スコトヲ要ス

但シ毀損シタルモノニアリテハ請求書ニ添付スベシ

蠶種検査所更ニ証明書ヲ交付スルトキハ其証明書ニ再下附ノ旨ヲ記載ス

第十二條 不越年蠶種ノ収繭後ノ検査ヲ了リタルトキハ第六號書式ニ依リ臺紙證明請求書ヲ作り三日以内ニ臺紙及ヒ種繭證明書ヲ添へ之ヲ所轄蠶種検査所ニ差出スコトヲ要ス

第十三條 臺紙ハ縦一尺一寸七分横七寸四分框製一峨區ハ内徑壹寸四分ノ圓環ヲ容ルハニ足ルヲ標準トス

第十四條 不越年製絲用種ノ臺紙ニハ之ニ産卵セシムヘキ蛾數ヲ其表面ニ記入スルコトヲ要ス

第十五條 不越年原種ノ製造ヲ了リタルトキハ第七號書式ニ依リ不越年原種検査請求書ヲ作り卵及ヒ母蛾ヲ添エ之ヲ所轄蠶種検査所ニ差出スコトヲ要ス

第十六條 蠶種ノ製造ヲ了リタルトキハ三日以内ニ第八號書式ニ依リ蠶種製造額届書ヲ所轄蠶種検査所ニ差出スコトヲ要ス

第十七條 越年原種母蛾ノ検査ハ毎年九月十五日ヨリ開始ス

第十八條 蠶種製造者越年原種母蛾ノ検査ヲ請求セントスルトキハ第九號書式ニ依リ

越年原種母蛾檢査請求書ヲ作り卵及ヒ母蛾ヲ添ヘ蠶種檢査所開設後十日以内ニ之ヲ所轄蠶種檢査所ニ差出スコトヲ要ス

第十九條 蠶種檢査所ハ蠶種製造者ノ原種ヲ保管スルトキハ其請求ニ依リ預リ證ヲ交付ス

第二十條 蚕種製造者原種檢査濟ノ告知ヲ受ケタルトキハ蠶種檢査所ニ出頭シ蠶種ノ枚數及證印ノ有無ノ取調ヘ檢査濟蚕種ヲ受取リ預證ヲ返納スベシ

第二十一條 本縣ニ住所ヲ有セザル蠶種製造者カ本縣ニ於テ蠶種ヲ製造シ産卵後ノ檢査ヲ受ケントスルトキハ製造所處在地名ヲ臺紙ノ裏面ニ記載スルコトヲ要ス

第二十二條 蠶種檢査員蠶種檢査法施行規則様式第四號第五號及ヒ第十號ノ印ヲ押捺スル時ハ同時ニ第一號雛形ノ印ヲ押捺ス

第二十三條 原種製造用ノ臺紙ニハ番號ヲ附シ其蛾區ノ符號ハ數字ヲ用ユルコトヲ要ス

母蛾ハ可成二十八區連接ノ紙袋ヲ用ヒ之ニ臺紙ト全一番號並ニ符號化性化期名稱及ヒ製造人ノ氏名ヲ記載スベシ

但シ臺紙ノ番號ハ一名稱毎ニ新ニ起スコトヲ要ス

第二十四條 母蛾ノ亡失シタル區ニハ第二號雛形缺蛾ノ印ヲ押捺ス蠶種製造者缺蛾又

ハ有毒卵ノ區ヲ除去シ無毒卵ノ區ヲ以テ填補セントスルトキハ蚕種檢査所ニテ自之ヲ爲スコトヲ要ス此場合ニ於テ蚕種檢査所ハ之レニ第三號雛形ノ摺印ヲ押捺ス

第二十五條 蚕種檢査法施行規則第十八條ニ依リ製絲用種檢査合格證印ヲ請求セントスルトキハ第十號書式ニ依リ請求書ヲ作り蚕種ヲ添ヘ之レヲ蚕種檢査所ニ差出スコトヲ要ス

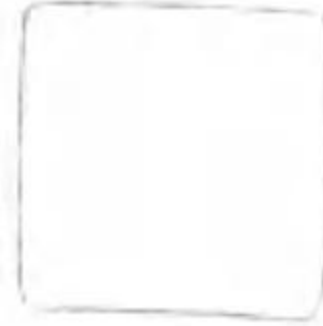
第二十六條 蚕種製造者ヨリ知事ニ差出スヘキ届書ハ蚕種檢査所開設以後ハ直接其所轄檢査所ニ差出スコトヲ要ス

第二十七條 蚕種製造者又ハ其代理人原種掃立後檢査終了前ニ外出セントスルトキハ必ず相當受ノ檢代理人ヲ定メ置クコトヲ要ス

第二十八條 第八條ニ違背シタル者ハ五拾錢以上壹圓九拾五錢以下ノ科料ニ處ス

雛形第一號 福岡縣蚕種檢査員氏名印

方 六分
肉色 朱



雛形第二號 缺蛾
圓徑 貳分五厘
肉色 黒



雛形第三號 繼印

長徑 三分
短形 貳分
肉色 朱

繼印

第一號書式

代理人届

郡市町村番地

氏

名

右何郡市何町村何番地蚕種製造所擔當代理人ト相定メ候條此段及御届候也

年月日

郡市町村番地

本人 氏

名印

郡市町村番地

代理人 氏

名印

縣知事當

第二號書式

掃立届

化性	化期	名稱	原種掃立蛾數	全量	掃立月日	製造所
一化性						
二化性	第一化					

右及御届候也

郡市町村番地

氏

名印

年月日

蚕種検査所當

二化性第二化及多化性モ本式ニ準ス

代理人ヨリ届出ルモノハ何郡市何町村何番地何某代理人ト肩書スルヲ要ス以下諸届皆同シ

第三號書式

種繭證明書々換請求書

化性	化期	名稱	種繭量	讓渡種繭量	現在種繭量	讓渡人	製造所

右及請求候也

年月日

郡市町村番地

讓渡人氏

名印

何検査所所轄

郡市町村番地

讓受人氏

名印

蠶種検査所當

第四號書式

上簇届

化性	化期	名稱	立届	蛾出	掃届	立届	蛾出	掃届	上月	種繭	撰別	製造所

右及御届候也

年月日

郡町村番地

氏

名印

蠶種検査所當

第五號書式

収繭届

調査事項	化性名稱	一化性
掃立蛾數	掃立繭量				
収繭總量	蠶量壹匁付収繭量				
種繭選別量	製絲用繭量				
同功繭量	繭屑片薄薄皮歪形繭量				
原種用製造繭數	製絲用種製造繭數				
全上二枚付産卵豫定蛾數	發蛾豫定月日				

右及御届候也

年月日

蚕種検査所當

二化性以上ハ本式ニヨリ別ニ調製スベシ

第六號書式

不越年種臺紙證印請求書

化性	化期	名稱	種繭證明書	蚕種製造豫算枚數	發蛾豫定月日
			番號	種繭量	
					何蛾付何枚

右請求候也

年月日

蚕種検査所當

郡市町村番地

氏

名印

第七號書式

不越年原種検査請求書

化性	化期	名稱	原種枚數	産卵蛾數	産卵月日	孵化豫定月日

右請求候也

年月日

蚕種検査所當

郡市町村番地

氏

名印

第八號書式

蚕種製造額届

化性	化期	名稱	出殼繭量	産卵月日	蚕種製造額	殘餘枚數
					原種製絲用種	原種製絲用種

右及御届候也

郡市町村番地

年月日

蚕種検査所當

越年種ハ最下ノ一欄ヲ要セズ

氏

名印

第九號書式

越年原種母蛾検査請求書

化	性	化	期	名	稱	枚	數	蛾	數

右請求候也

郡市町村番地

氏

名印

年月日

蚕種検査所當

第十號書式

原種用變更請求書

化	性	化	期	名	稱	原	種	用	製	絲	用	種	變	更	現	在	數	
						枚	數	蛾	枚	數	蛾	枚	數	蛾	枚	數	蛾	數

右變更致度候ニ付證明相成度候也

郡市町村番地

氏

名印

年月日

蚕種検査所當

収四第三八五三號

改正蚕種検査法施行規則第三十條ニ依リ報告スヘキ蚕種検査成績編纂方ノ義往々報告照會ノ向モ有之趣ヲ以テ今般別紙寫ノ通り農務局長ヨリ通牒ニ接シ候條爲御參考騰寫及御送附候也

明治三十四年九月十四日

内務部第四課

蚕種検査所御中

記

一 蚕種検査法施行規則様式第十三號第二號表及第三號表ニハ左ノ三項ニ該當スル分ノ關係事項ヲ控除スヘキモノトス

一 収繭後ノ検査ヲ受テ種繭証明書ヲ得タルモ再後蚕種ノ製造ヲ廢シ其ノ種繭全部ヲ製絲用ニ變更シタルモノ

二 蚕種製造者中収繭後ノ検査ヲ受タル後自家蚕種製造者トナリタル爲メ産卵後ノ検査ヲ受ケザルモノ

三 蚕種製造者中原種ノミヲ製造セルモノニシテ産卵後ノ臨檢検査ヲ受ケタル後自家用蚕種製造者トナリタル爲メ母蛾検査ヲ請求セザルモノ

一 蚕種製造者種繭証明書ヲ得タル繭ノ幾部又ハ全部ヲ他ノ蚕種製造者ニ讓渡シタル場合ニハ第二表及第三表中ノ關係事項ヲ控除セザルモノトス又他ノ蚕種製造者ヨリ讓受ケタル種繭ノ分ヲ之レニ追加セザルモノトス

一 全様式第十三號第五表其他ノ欄ニハ原種ノ印ヲ與ヘタルモノ、内無毒及有毒ニ屬セザル分ヲ記入スルモノトス

但シ製絲用種合格ニ差更シタル分ハ第四表備考ニ依リ全表ニ算入シ第五表其他ノ欄ニハ算入セザルモノトス

無毒卵ヲ得タルモノ、内製絲用種合格證印ヲ與ヘタルモノナルトキハ第五表ノ備考

トシテ其蛾數ヲ記載スルコト

農商務省第拾八號

明治三十四年ニ於テ蚕種ヲ製造スル者ハ明治三十三年七月二十六日農商務省令第十七號蚕種検査法施行規則第一條ニ依リ蚕種製造届書ヲ差出スコトヲ要ス

明治三十三年八月二日

農商務大臣 曾根 荒助

發第三三號

蠶種検査法施行規則第四條第二項ノ件ハ同規則第三十條ニヨリ一年間延期ニ相成居候處本年度ヨリ愈々實施可相成義ニ付當業者ニ錯誤ヲ生セザル様御示諭相成度爲念此段及御通牒候也

明治三十五年一月廿九日

農商務省農務局長 和田彦次郎

142
178

12/36



版所
吉
四課

12/36

検査成績報告正誤

頁	行	誤	正
一	一	沼草	沼草
一	六	比較	比較
一	九	十八同	十八頁
一	十	郡市外	郡市別
一	十	産卵後及検査	産卵後検査
一	十六	岡山村山本	岡山村
一	十五	安部	安村
一	十三	三九、六五三	三九、六五三
一	十四	小規模	小規模
一	十八	大規模	大規模
一	十八	一、七五〇	一、七〇四
一	十八	一、〇五四	一、〇五五
一	十八	長谷川清兵衛	長谷川清兵衛
一	十八	二四九	四九
一	十八	一〇、七三四	一一、一一一
一	十八	五〇一	一〇五
一	十八	白質	白質
一	十八	三三三	三三三
一	九	各人別表ニ	各人別ニ
一	七	一	一
一	四	地行東町	地行西町
一	四	貳千五十二蛾	二千五百五十二蛾
一	三	五千三百五十枚	五千三百七十五枚
一	三	四、九六五	四、九六六
一	五	五	五
一	六	五	二
一	七	二	一
一	八	上ノ欄ニ	筑紫郡
一	九	筑島郡	筑紫郡
一	九	貳化性ニア白盾	貳化性ニアリテ白質
一	十	現今蚕業リテ界ニ	現今蚕業界ニ
一	十	三五、三五六	三五、三五六
一	十	四七〇	一、四七〇
一	十	顕損	毀損
一	十	違背セサルヤ	違背セサルヤ
一	十	相当受ノ檢代理人	相当ノ受檢代理人
一	十一	全	全
一	十二	五十一	五十二
一	十二	五十二	五十三
一	十二	六十二	六十三
一	十二	七十六	七十七
一	十二	八十一	八十二

142
198

12/36

明治三十五年五月二十日印刷
明治三十五年五月十六日發行

著述者 福岡縣內務部第四課

福岡市橋口町廿八番地

發行兼印刷者 吉田友吉

福岡市橋口町廿八番地

吉田活版所

1424
78

終

